

鳥取停車場に列車が入ったのは明治41年4月5日。写真は当日の駅前(元大工町、森田吉次郎氏蔵)

鉄道開通

明治40年4月

浅沼 喜実

鳥取市民の間に鉄道開通を要望する声が上がったのは明治二十五年であつた。当時は鳥取姫路間を結ぶ陰陽連絡鉄道が描かれていた。賀露港が不便なために出口がなく、閉ざされた鳥取は鉄道開通に発展の唯一の望みをかけていた。

明治二十九年二月一日の新聞は「鳥取、鳥根、兵庫三県の有志はこのほど東京に会し山陰鉄道と称し資本金凡そ八百万円を以て鳥取

市勢発展への望みかける

県境港より起り米子・鳥取市を経て兵庫県姫路に至る一三五哩、又米子より分岐して鳥根県松江市を経て杵築(出雲市)に至る四十余哩に

「この鉄道の開通と本市商工業の発達とは密接な関係があつて、地域の拡張は必然起らねばならない。ついでに停車場位置は本市の栄枯盛衰に影響大であるので、市の中心部に向かつて幹線道路のつくように、東品治村を選定してもらいたい」というのであつた。待望の鉄道が西から古海まで達したのは明治四十年四月二十八日で、つづく五月十八日には

市制施行90周年
シンボルマーク



90年生がして伸びゆくわが郷土

記念
標語

(市文化団体協議会顧問)

※「鳥取90年」は今回で終了です。



明治45年3月、山陰線の京都―出雲今市間が全通。同年6月1日、山陰鉄道開通式が開かれた。写真はそのころ山陰線を走った汽車(県立鳥取図書館蔵)

皇太子殿下(大正天皇)の行啓となる。これを迎えて池田家が仁風閣を建てたことは、市民のよく知られるとおりである。

困難を極めた千代川鉄橋が完成して列車が鳥取停車場に入ったのは四十一年四月五日であつた。「千代平野を東に向かつて横断し国道を踏切り因伯三大川の一なる千代川を渉りて直進、鳥取市街の南方田圃の中に達し鳥取停車場を設置す」と山陰線建設概要は記している。市民は千代川に弁当を開いて、陸蒸気を見物したという。

しかし京阪神への交通は、汽車で境港までゆき、ここから汽船に乗って舞鶴まで、そこから阪鶴鉄道に乗るといふ不便さであつた。難工事の余部鉄橋が完成して山陰線が全通したのは明治四十五年三月一日で、同年六月一日、山陰鉄道開通式が二の丸で行われている。参会者二千余名で、ほとんどの朝野の名士が来鳥している。主催は鉄道管理局で、市は協賛会を組織して諸般の企画、運営に当たつた。協賛会予算は一万四千五百四十七円で内市費補助六千五百五十円、当年の歳入九万円であるから、市及び関係市民がいかに力を入れたかがわかる。市内各街道には国旗、軒灯、幟幕などが出て、小学生の旗行列、中学生の提灯行列もあつた。三日間、市中は雑沓をきわめたという。昭和七年には因美線が津山まで開通して陰陽連絡なり、末広通も華やかになる。いま高架が実現して鳥取駅とその周辺は面目を一新しつつあるが、明治四十年と四十五年の全市的な喜びはいまよりずっと深く大きかったと思われる。

定住圏構想は実現するか

東京の“過大過密”は重症患者だとされる。全国人口の約四分の一が集まる東京都圏は、宅地、住宅、水、電力、交通、ゴミなど、どれをとっても六十年ごろには限界を超す、と国土庁は四年前に警告している。

国土庁はその対策として、地方に人口を移すしかないとし、地方それぞれに魅力のある定住圏域を設定する構想を打ち出している。しかしこのままの状態では、果たして国土庁の意図通りに定住圏が機能するかどうか疑問である。

東京圏に人口が過度に集積するのは、

市政雑感

94



金田裕夫

東京でなくては重要なことはなにもやれないからだ。東京には首都として全国の中核的機能が完全に集まっている。世界でもこれだけ集権化している首都は外にない。異常だといわれる。政治はもちろんのこと、経済、教育、文化、また情報

等々すべてにわたっている。国も各省それぞれ権限を地方局に委譲しているが、実質的権限は依然として本省が握っている。従いわれわれも東京にお百度を踏むこととなる。経済も政治に強く密着し、ほとんどの大企業は本社を東京に移している。かつては政治は東京、経済は大阪、関西経済力を誇ったが今は跡形もない。文化もほとんど東京が舞台だ。関西歌舞伎などいくつかのものを別とし、東京を離れて文化は考えられない。教育も東京に大学が多く学生がひしめいている。情報もまた然りである。

工場の方への進出の必要がとくに叫ばれているが、なかなか進まない。分散による実益がないからである。大学も地方へと、その試みである筑波学園都市も軌道に乗っているが、広い範囲へはまだだ。こうした例は枚挙に暇がない。どうしたらよいか。根本は東京のもつ巨大な機能を地方へ分散するより外ない。そのためにはまず国がもつ行政の権限を地方自治体に移し、地方への投資を積極化し、事業場その他の立地が可能な条件をつくり、それらの分散をより強力に進めるべきだ。そうしなければ雇用の確保もされないし、定住する者も増えないであらう。こういう前提が解決されないと、国土庁の構想である“コミュニティ施設とか公園などの圏域の拠点の公共設備”がなされても、定住圏構想は絵にかいた餅となるであらう。

(市長)

市制90周年行事終わりに

釧路鳥取村 開拓史展 厳しい開拓の姿紹介

市制九十周年記念行事も終わりに近くなりました。十月下旬から十一月にかけては、全日本六人制総合女子バレーボール選手権大会、釧路鳥取村開拓史展、日本・ブラジル親善児童絵画展、NHKテレビ公開録画などが開催されました。同記念行事も、市民文化祭(十二月十六日まで)と市民ホール建設(来年三月完成)を残すだけとなっています。

釧路鳥取村開拓史展。初めて“里帰り”した開拓移住者が使った農具、生活用具などを展示した (仁風閣で)



明治二十二年の市制施行前の同十七、十八年の二回、北海道・釧路原野に渡り、鳥取村を創始した鳥取士族らの厳しい開拓の姿を紹介した「釧路鳥取村開拓史展」は十月二十七日から十一月十一日までの十六日間、仁風閣で開催、見学に訪れたおよそ二千人の市民らに深い感銘を与えていました。明治四年の廃藩置県によって貧

活を綴った日記などの古文書や、苦しい生活の中で移住者の心の支えになり、暮らして生活に役立った生活用品、農具などおよそ二百点。これらの展示物は、開拓当時の釧路鳥取神社(鈴木豊次郎宮司)の開拓記念館に所蔵されているもので、初めての“里帰り”となりました。このほか、当時の入植地地図、平屋建て板囲いの移住者家屋の写真や、鳥取村略年表、現在の鳥取村(昭和十八年町制施行、二十四年釧路市と合併)の写真なども展示、釧路市に鳥取の地名を残し、発展を続ける姿を紹介しました。

少年少女発明クラブ発足 日伯児童絵画展に200点

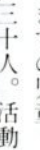
少年少女発明クラブは、市教委と社団法人発明協会県支部が子供たちに科学的な興味と関心を追求できる

具の使い方、工作図の書き方について講義を受け、実習もしています。講師は発明協会会員や小学校の先生らで、来年三月まで、毎月二回、電気実験、化学実験などの活動を続けていくことにしています。

場を提供しよう、と設けたもので、十月から活動を始めています。

＊ 全日本六人制総合女子バレーボール選手権大会は、十月二十四日（土）に、

クラブ員は小学
四年生から中学一
年生までの児童、
生徒三十人。活動



クラブで呼び出し
たち（児童会館で

発足会は十月十日に開かれており、これまでの三回の活動では、工具の取り扱い、工



少年少女発明クラブで呼び出しベルを作る子供たち（児童会館で）

から二十八日までの五日間、市民体育館で開かれました。日本リーグ所属のカネボウ、日立、ユニチカ、東洋紡守口、富士フィルム、新日本電気の六チーム、実業団リーグの倉紡倉敷、ソニー大崎の二チーム、地元三洋電機チーム、本県代表の米子球心会チーム、全国ブロック予選優勝九チームの合わせて十九チームが参加、熱戦を繰り広げました。決勝では、日立が3-1でカネボウに勝ち、二年ぶり九度目の優勝を飾りました。

日本・ブラジル親善児童絵画展は、十一月三日から九日までの一週間、児童会館で開催されました。会場に展示されたのは、絵の交換

で国際親善を深めよう、と去年、日伯親善児童絵画展推進本部などが募集した作品で、両国合わせて二百点でした。

一方、NHK鳥取放送局は「みなさんごいっしょに―鳥取市民のつどい」と銘打って、十一月十一日に「ひるのプレゼント」公開録画、十二日に同じく「おかあさんの勉強室」公開録画を実施。十六日には、ジェームス・ラスト・オーケストラ公演、十八日に青年の主張全国コンクール県大会、二十二日から二十七日まで、鳥取大学ネパール医療研修団写真展「ネパールの子供たち」をそれぞれ開きました。

真Ⅱは、去年十二月の着工以来、一年余りを経過、基礎工事、本体工事がほぼ終わり、近く内装工事に本格的に入ります。完成は来年三月の予定で、舞台開きには、能が披露されることになっています。

同ホールは、吉方温泉三丁目旧県立中央病院跡地に建設されているもので、客席五百十の小劇場となるもので、舞台は三百四十一平方メートルの広さです。建物は鉄筋コンクリート造り、地上三階、地下一階建てで、広さは二千四百七十七平方メートル。地階に練習室三室、一階に楽屋三室とシャワー室、二階に展示ホール、投光室、調光室、放送室、三階に映写室、投光室、ミキサー室、調光室をそれぞれ配置しています。建設費はおよそ八億円。

廣江勇氏ら10人を祝う

54年秋の叙勲受章者祝賀会

五十四年秋の叙勲受章者合同祝賀会（市長、市議会議長、鳥取商

長。 地方自治功勞。 元県商工労働部長。
(岩吉)

勲四等瑞宝章 井上安榮氏(七〇)

十四日、商工会館別館ホールで行われ、関係者およそ三百人が列席、

Ⅱ 中小企業振興功勞。県東部米穀卸協同組合理事長。

市在住の受章者十人を祝福しました。受章者は次のみなさんです。

勲四等瑞宝章 中嶋良一氏(七〇)
(立川町四丁目)

勲三等旭日中綬章 廣江 勇氏
(七四) 教育功勞。元鳥取大教授。

Ⅱ電波監理行政功勞。元郵政省電波研修所監視部長。(青葉町二丁目)

勲四等瑞宝章 岸田廣實氏(七〇) (上町)

勲五等双光旭日章 有本健太郎
氏(三) 地方自治功劳。元市議会

（富安二丁目）

勲五等双光旭日章 岩谷政春氏

(七〇) 建設業振興功勞。元県建設

業協会会長。
(松並町二丁目)

勲五等瑞宝章 山田正雄氏(七二)

地方自治功勞。元市議會議員。

(中砂見)

勲五等瑞宝章 井関健治氏（七〇）

又也。方連各郡則郡長。元自衛陽自

豐氏(七)

元景行改誓士会

（片原四丁目）
副会長。

勲六等瑞宝章 藤井龜雄氏（六七）

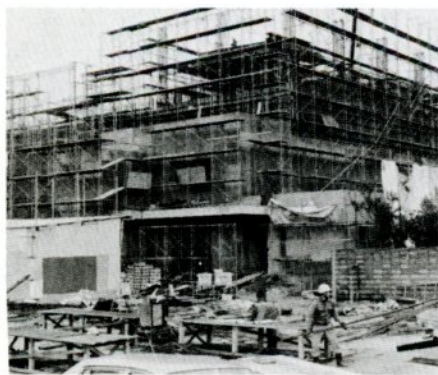
建設業務功勞。元建設技官。

(叶)

来々年3月完成へ

市民ホール

市制九十周年記念事業である市文化センター市民ホール建設Ⅱ写



また、文化センターには、ホールのほか、市立図書館が建設費三億円で五十五年度に建設、児童館（こども博物館）が建設費三億五千万円で五十六年度に建設の予定です。

なお、九月に実施した同ホール
どん帳の原画募集には、十二人の
みなさんから応募がありました。が、
採用作品はありませんでした。佳
作には次のみなさんが選ばれまし
た。

（敬称略）

池田正晰（古市）▽木島史雄
（田園町三丁目）▽渡辺勝彦（国
府町奥谷）

国体準備委員会が活躍

60年開催 “市民総参加” など推進



10月24日に開かれた第40回国体準備委員会設立総会

ています。

鳥取市は四十回国体の主会場として、秋季大会開閉会式をはじめ陸上、剣道、バスケットボール、軟式野球（成年）、新体操、軟式庭球の六競技が行われる計画です。同準備委員会は、「市民総参加のもとに、質素の中にも清新で、活力あふれ、みのある大会とし、併

3分科会で協議

市20万都市推進青年協

「二十万都市」実現のため、その基本的な課題と具体策を検討している市二十万都市推進青年協議会（浦本祐之会長）は、十月二十六日から三分科会に分かれて、本格的な協議に入りました。

第一分科会は住民福祉と生活環境がテーマ。十月二十六日と十一月六日の二回の分科会では、①児童公園、コミュニティ公園、運動公園を市全体のバランスを考慮して配置する必要がある②広域農道を有効に利用して明治地区中部の開発を考へてはどうか③医師は予防医学に心掛け、市民も積極的に健康管理に留意する必要がある――

せて市民の健康の維持、増進、体力の向上に努めて、明るく美しく豊かな街づくりの発展を期する」との基本方針を打ち出しており、実施目標として、①市民総参加の体制を確立して大会運営の万全を期する②大会参加者の受け入れ体制を十分に整えようと、本市の特性を広く紹介する③大会開催を契機にスポーツ水準の向上を図る④施設、設備はできるだけ既存のもの活用を図り、新設する施設などは大会後の利用度について考慮して整備する――の四項目を決めました。

などの意見が出されました。

第二分科会は教育と文化がテーマ。二回（十月二十六日、十一月九日）の分科会では、①学校教育

の中に郷土に関する学科を取り入れてはどうか②働きながら学べる夜間大学の設置も必要だ③大型文化施設や郷土資料館も必要だ――などが主な意見です。

第三分科会は産業振興と都市基盤がテーマ。二回（十月二十六日、十一月五日）の分科会での主な意見は次の通り。①農業を魅力あるものにするには収入の安定が第一条件だ。価格補償制度は強力に推進すべきだ②山林は水資源涵養林や自然休養林としての整備に重点を置く方がいい③漁業振興面では後継者不足が最大の課題だ。市民みんなが漁業への認識を深め、乗組員の養成に努める必要がある。各分科会とも今後、二回程度、協議会を開き、来年二月に金田市長に中間報告する予定です。

「灯油」の苦情受け付け 市民相談室に窓口

これから寒さに向かい、需要最盛期を迎える家庭用灯油の確保と価格の安定を図るため、県が決定した「家庭用灯油苦情処理要領」により、十一月十二日から市役所一階市民相談室内に窓口を設けて、苦情処理を受け付けています。

業者の売り惜しみや便乗値上げなど、灯油に関する苦情がある場合には相談してください。

また県民生活課（☎2617159、7160）、同課分室（福祉文化会館四階、☎2417000）でも苦情を受け付けています。

鳥取城三階櫓



資料を集めています

市は、鳥取城三階櫓の復元について検討するため、現在、資料を収集しています。三階櫓をはじめ鳥取城に関する古文書、絵図面、写真などの資料をお持ちの方は市教委社会教育課文化係へ連絡してください。係員が伺います。ご協力をお願いします。

三階櫓は、久松山二の丸西南端にあり、築造は山上天守櫓改築のとき（慶長六年Ⅱ一六〇一）からとされ

ています。元禄五年（一六九二）に落雷で焼失した天守櫓はその後再建されず、それ以後は、この三階櫓が城中の主要櫓でした。そして、享保五年（一七二〇）に焼失後、再建され、明治十二年、陸軍省により解体されるまで偉容を誇っていました。規模は一階八間（約一四・五メートル）四方、二階六間（約一〇・九メートル）四方、三階四間（七・三メートル）四方で、東側に登り口通路が作られており、石段によって一階中央に達するようになっていました。



鳥取駅
高架下

自転車駐車が完成

駐車台数は500台

鳥取駅高架下に整備を進めていた自転車駐車場Ⅱ写真Ⅱがこのほど完成、十一月二十日から駐車できるようになっています。

駅コンコースの東側およそ二百メートルの所にあり、広さは九百七十平方メートルで五百四十台が駐車可能。照明灯七基も設置しています。自転車固定する駐車器具八十四基は財団法人自転車道路協会から無償貸与を受けたもの。駐車場へは上表の通り、駅北からは新設の都市計画道路永楽富安線から、駅南からは高架橋沿いの道路を通じて入ることができます。この駐車場完成

ださい。

同作業所の定員は三十人。入所できるのは、障害程度がIQ三六から七五までの人です。入所相談と手続きは、福祉事務所福祉係で受け付けています。

現在、駅周辺では駅前広場や道路の整備が進められています。十一月末からは、鳥取大丸前、中谷カバン店前と駅前広場を結ぶ地下道の工事に着手されており、工事区域周辺は地下道が完成する来年七月末ごろまでは混雑が予想されます。自転車の路上駐車は、工事の支障となるばかりでなく、街の美観もそこなうことにもなります。高架下自転車駐車場を利用してください。

米飯給食スタート

小、中学校33校で週2回

市教委は市小、中学生をはじめ父兄からも要望が強く、去年二学期からの実施を予定していましたが、炊飯委託先の鳥取炊飯センター（亀井寛理事長）の設立準備が遅れたため、米飯給食を始めた。児



温かい米飯給食を食べる児童たち
(久松小学校で)

市小、中学生をはじめ父兄からも要望が強く、去年二学期からの実施を予定していましたが、炊飯委託先の鳥取炊飯センター（亀井寛理事長）の設立準備が遅れたため、米飯給食を始めた。児

十一月十日、古海に完成した同センターの炊飯工場は鉄骨平家建て延べ面積およそ三百四十平方メートルで、自動洗米機や自動炊飯機、弁当箱用連続自動盛り付け機などの機械を備え付けてあり、二時間余りで一万食（一食百グラム）をつくる能力があります。

小学校二十五校、中学校八校の児童、生徒は合わせて一万七千人余りなので、二グループに分け、現在、市立第一学校給食センターからおかずの供給を受けている九小、中学校およそ六百人には毎週火、木曜日、残りの二十四小、中学校およそ一万一千人には毎週水、金曜日に実施します。一人当たりの米飯の量は、小学生が八十グラム、中学生が百グラムで、ステンレス

精薄者通所授産施設 「若草作業所」を開設

来月、若草学園隣に

精神薄弱者のみなさんに独立自立に必要な技能を習得してもらい、社会復帰を図ってもらおう、と社会福祉法人鳥取福祉会（広田敏男理事長）は、湖山町西一丁目の精

この作業所は、ことし中で閉所となる授産施設・市立若草福祉作業所を引き継ぐ形となり、通所で働く満十八歳以上の精薄者（指導を受ける能力がある場合は十五歳から）を対象に、木工作業を中心に紙工、電気軽加工などの作業の技能習得をしてもらうことにしています。鉄骨ブロック造り平屋建て、延べ面積は五百三十平方メートルで、敷地は一千七百平方メートル。作業室は二室、自動かんなどの木工機械などが備え付けてあり、広さは百九十平方メートルと六十平方メートル。会議室、休養室、食堂、倉庫なども整備されています。

製の弁当箱に詰められています。

米飯給食初日の二十日、久松小学校では午前十時半ごろ、児童五百七十五人分の弁当が保温バットに入れて届けられ、正午過ぎから初めての米飯給食を味わいました。この日のおかずはカレーシチュー、ちくわのうま煮、福神漬。一年一組では、「パンよりご飯の方がいい」

という児童はほぼ全員で、温かいご飯に「ホッカホカで家のよりおいしい」と舌つづみを打っていました。

小学校低学年ではもて余す児童も見られましたが、小学校高学年や中学校ではほとんど食べ残しもなく、児童、生徒たちには好評のようです。

精神薄弱児通園施設・若草学園隣に精神薄弱者授産施設・若草福祉作業所を建設、来年一月に開設することになっています。



床上浸水78戸、床下浸水19戸の被害が出た西吉成地区。住民434人は市民体育館へ避難した

台風20号で大きな被害

1000戸余りが浸水

十月十八日夜から十九日午前中にかけて、県東部は台風20号の影響を受けて激しい風雨に見舞われ、本市では床上浸水三百十戸、床下浸水七百三十四戸をはじめ、農地流失、農作物冠水、河川護岸決壊、道路損壊などの被害が出て、被害総額は四億五千九百万円にものびりました。



増水した千代川。河川敷の田や畑は水没した。稲刈りの真っ最中で、干していた稲が多く流された
(源太橋上流で)

鳥取地方気象台から大雨洪水警報、強風波浪注意報が発令されたのは十九日午前五時十五分。市は同日午前九時に災害対策本部（本部長＝金田市長）を設置して避難誘導や災害状況点検などに当たりました。雨は昼過ぎにはやみましたが、本市では二〇七ミリを記録。午後五時三十分、県から災害救助法の適用を受けました。

主な被害状況は次の通りです。
(十一月十日、午後五時現在)

【建物】床上浸水三二〇戸▽床下浸水七三戸▽農地流失六〇〇同埋没四四〇農作物冠水など三損壊四一カ所▽農作物冠水など三



五十二年に国から指定された鳥取県南地区総合都市交通施設整備事業の基本構想に基づく駅南地区の都市計画道路をはじめ都市計画公園、都市計画緑地、都市計画下水道の計画変更が十一月九日に決定されました。

都市計画道路の計画変更は次の通りです。

駅南に50メートル道路など 都市計画道路決まる

七四〇〇被害額二億四千万円【林野】地滑り三カ所▽崩壊一カ所▽林道損壊一カ所▽同二千二百万円【土木】河川護岸決壊一〇一カ所▽道路損壊五一カ所▽橋りょう損壊一カ所▽市民スポーツ広場など同七百万円

- ①南駅口富安線Ⅱ現在山白川を含めた幅員が十八メートル、延長は二百八十メートル。延長を富安一丁目の新袋川右岸まで延ばし五百十メートルにする。幅員は沢井手公園までの百十メートルを五十メートルにし、それ以後は三十四メートルにする。起点の駅南広場は五千七百六十平方メートルから一万二百平方メートルに拡大。
- ②南駅口美保橋線Ⅱ幅員十二メートル、延長二百七十メートルを幅員十六メートル、延長二百五十メートルにする。
- ③南駅口天神町線Ⅱ新たに追加。幅員十六メートル、延長二百十メートル。
- ④永楽富安線Ⅱ現在の幅員十二メートル、延長百二十メートルに、富安東吉成線から宮下十六本松線（内環状線）までの間三百三十メートル（幅員十六メートル）を追加。
- ⑤大工町土居葉線Ⅱ延長三千三百メートル。途中の立体交差部分から宮下十六本松線までの二百八十メートルは幅員十一メートルを二十メートルに拡幅する。

- ⑥富安線Ⅱ新たに追加。幅員八メートル、延長百八十メートル。
 - ⑦富安東吉成線Ⅱ延長を二十メートル減らし、千八百三十メートルとする。
 - ⑧南駅口棒鼻線Ⅱ南駅口天神線の新規追加に伴い廃止。
- これらの道路のうち南駅口富安線は、駅南地区のメイン道路となるもので、川の流れる五十メートル道路。今後、山白川の改修計画と調整を図りながら整備されることとなります。本年度は駅南広場から宮下十六本松線までの間で一部用地買収を行う予定です。
- 都市計画公園については、南雲山公園（雲山、千二百平方メートル）と青葉公園（青葉町三丁目、千六百平方メートル）を新設、富安一丁目の富安公園は、南駅口富安線の延長変更に伴い、面積を九百平方メートル減らして四千三百平方メートルに減少。都市計画緑地は、市文化センター建設用地に吉方中央緑地を新設する、というものです。
- また都市計画下水道については、市街地浸水対策研究会がこの九月に行った中間報告（別項参照）を基に変更したもので、新袋川と大馬路にはさまれた区域の雨水ポンプ場を吉成のほかに東吉成、大馬路に新設、雨水幹線コースも一部変更。また浜坂地区の一部の汚水幹線コースを変更し、末恒地区では三津に美津汚水中継ポンプ場を新設する、というものです。

市政短信

スポーツ大会など老人のための明るいまち
推進事業相次ぐ お年寄りに明るい老後を送



24、25日)には書道、楽焼など200点が出品され、金婚記念祝賀式(10月27日)には結婚50年を迎えた夫婦151組を招きました。スポーツ大会(10月30日)＝写真＝には700人の選手、が参加、輪投げ競争など6種目を楽しみました。11月3日には、各地区で子供会のチビっ子たちと一緒に、公民館や遊園地などにサザンカを植栽、美しいまちづくりに参加。芸能発表会(11月14日)では、芸達者なお年寄り70人が民謡などを披露、400人の観客から盛大な拍手を受けていました。

3 消防分団へ小型動力ポンプ配備 山間部を中心とした初期消火態勢を強化するため、年次的に21消防分団へ消防ポンプの配備を進めています。54年度分として、11月17日、小型動力ポンプを面影分団（桜谷）、倉田分団（国安）、明治分団（河内）にそれぞれ1台ずつ配備しました。これで消防分団の消防ポンプは、ポンプ自動車12台、三輪ポンプ自動車3台、小型動力ポンプ積載車6台、小型動力ポンプ40台の合わせて61台となっています。

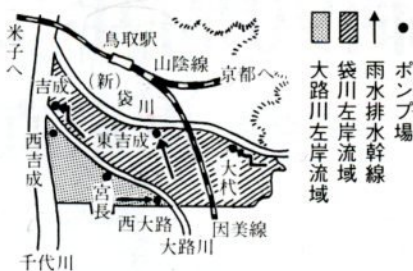
木のまつりに5万5000人 文化の日（11月3日）の恒例行事となった「木のまつり」はことしで3回目。歩行者広場となった若桜街



児童鼓笛隊と家政高校生徒バントウワラーの
行進で開幕。味の里、秋の味覚、健康増進、
山草展、ラジコンなどのコーナーや苗木プレ
ゼントなど多彩な催しを繰り広げました。

旧工業試験場跡に富桑会館 地域住民の研修、集会の場となる「富桑会館」が、12月4日、行徳の旧県立工業試験場本館を改造してオープンします。建物は鉄筋コンクリート造り2階建てで、延べ面積は460平方メートル。1階には和室、図書室、料理講習室を、2階には研修室と大会議室をそれぞれ整備しています。

雨水排水計画図



千代川右岸対策で報告

市街地浸水对策研

大雨による市街地の浸水を防ぐため、建設省、県、市の下水、土木担当者でつくっている市市街地浸水対策研究会（会長＝松延正義建設省鳥取工事事務所長）は、このほどその対策が急がれる千代川右岸市街化区域の浸水防止対策をとりまとめ、「河川改修、公共下水道整備とともに、排水ポンプ場の設置を急ぐ必要がある」との中間報告を金田市長に提出しました。

同研究会は、大きな被害を出した五十一年九月の台風17号を契機に発足、千代川右岸市街化区域と同左岸市街化区域の浸水対策を研究するもので、当面急がれる千代川右岸市街化区域について研究していました。引き続き千代川左岸市街化区域について研究を続けていく予定です。

水道事業の促進を図る必要がある。特に湯所川合流部のポンプ場設置は急がねばならない。

②袋川左岸流域Ⅱ山白川、在来水路（旧大路人、吉成川、大杵川）があり、（新）袋川と大路人へ流れ込んでいる。この地域はこれらの河川に囲まれた、地盤の低い地域だ。山白川改修の具体化を促進す

れている公共下水道計画を見直し、速効性のある排水計画を考えるべきで、大路川沿いの西吉成、宮長西大路の三カ所にポンプ場を設けるのが適當だ。

報告書ではこの他、雨水貯留施設についても今後、積極的に取り組むことが必要だ、としており、この施設が設置可能な場所として、

今回、報告のあった千代川右岸市街化区域の浸水対策のあらましは次の通りで、旧袋川、袋川左岸、大路川左岸の三つの流域別に防止対策が検討されています。

①旧袋川流域Ⅱ天神川、山白川、狐川、摩尼川、湯所川があり、すべて旧袋川に流れ込んでいる。これらの河川の改修の早期完成と、久松山系雨水排除対策研究会報告（五十一年八月）に基づく公共下

るとともに、策定されている公共下水道計画を見直し、さらに効率性のよい計画とすべきだ。速効性のある排水を行うためには、大路川と千代川の合流する吉成、(新)袋川沿いの大杣、東吉成の三カ所にポンプ場を設けるのが適当だ。

③大路川左岸流域Ⅱ山白川、清水川があり、それぞれ大路川、千代川へ流れ込んでいる。この流域の市街化区域は低地域だ。策定さ

学校、公園など二十二カ所をあげていいます。この施設は、降った雨が河川に入る前の水を一時貯留させて河川の洪水流量の増大を抑制するものです。

市は、今回の報告を基に浸水対策を推進していくことにしており、旧袋川流域については、現在実施中であり、袋川左岸地域は六十年ごろまでに、大路川左岸流域は六十年ごろまでに整備する計画です。

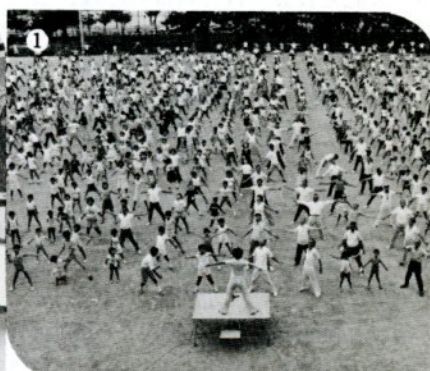
市制90周年で多彩な行事

鳥取空港 東京直行便が就航

ことは、本市が明治二十二年十月一日に市制を施行してから九十周年という意義深い年でした。記念行事は市民あげての行事とし、これを機会に鳥取市の街づくりについても考えてもらおう、と十月を中心に記念式典、産業まつり、記念展「九十年の歩み」など幅広い分野で多彩な行事を繰り広げました。記念標語は「九十の生かして伸びゆく わが郷土」。一方、五十四年度予算は健全財政を基盤に堅実で積極的な編成を行い、都市環境の整備、義務教育施設の整備充実、市民の健康づくり、市民ホールの建設などを推進。当初予算としては初めて二百億円を超えました。しかし、厳しい財政運営を余儀なくされており、これからも一段とその厳しさは増すものと予想されています。

市制九十周年記念行事にぎわう 十月一日の市制九十周年を記念して、四月八日の第九回新体操世界選手権大会日本代表選手最終選考会を皮切りに多彩な行事を開催、大勢の市民でにぎわった。写真の①から⑥までは主な行事。①市民ラジオペ操会②七月二十二日、西高グラウンドで③九十周年美術遺作展④八月七日～二十六日、県立博物館で⑤しんやんしん祭⑥八月十五、十六日、若桜街道などで④産業まつり⑦九月二十七日～十月三日、市民体育館などで⑤記念式典⑧十月一日、市民会館で⑥記念展「九十年の歩み」⑨十月一日～十四日、福祉文化会館で。

どこの市政をふりかへる



☆おもな出来事

*90は市制90周年記念行事
(8～10ページ)

【1月】新年市民合同祝賀会▽第4回正月マラソン▽消防出初め式▽新しくはしかの予防接種始める▽市社会教育事業団が新成人を祝うつどい▽中砂見・大湯棚地区の地滑りで1戸全壊、3世帯避難▽コクチョウにヒナ2羽(1羽死亡)▽市民健康づくり推進協議会を設置▽初の鳥取こめまつり。

【2月】市長選挙で現職の金田市長が3選▽市社会教育事業団が「鳥取文芸」創刊▽市母(父)子家庭中学校卒業生激励会▽鳥取空港のジェット化に伴う騒音調査結果地元説明会開く▽東部広域行政管理組合のシンボルマーク決まる▽仮称大正公営住宅団地整備研究会が旧刑務所跡地の団地づくり案報告。

【3月】市スポーツ表彰▽市青年団体連絡協議会できる▽海洋センター武道館で道場開き▽鳥取駅にグリーンストリートオープン▽第2回市ボランティアスクール開講▽市制90周年記念行事実行委員会発足▽千代川河口付け替え工事で建設省鳥取工事事務所などが千代川漁業協同組合と漁業補償の調印▽シルド(掘進)工法で下水道工事(秋里汚水2号幹線)始まる▽倉田小の校舎改築完成▽郷土シリーズ絵はがき「袴給公園」発

行▽新年度一般会計当初予算が初めて200億円超える(219億5600万円)▽さなえ保育所を閉園▽高草中に武道館完成▽旧袋川で流しびな▽市街化区域と同調整区域の一部を変更▽古市橋と高橋の架け替え完成▽浜坂、さなえ、相生第4、泉の4都市公園の整備完成▽二の丸大菱櫓跡石がきを修復▽千代地区ほ場整備完工。

【4月】高額療養費の貸し付け対象の所得制限を緩和▽桜まつり▽市シン臓疾患等難病対策基金が目標の1000万円超す▽社会福祉法人鳥取福祉会がむつみ保育所開園▽90市制90周年記念行事始まる(第9回新体操世界選手権日本代表最終選考会)▽県議会議員選挙▽農林水産省から野菜(タマネギ、パレシヨ)指定消費地域に指定受ける▽2年目の市民農園利用者受け付け▽市北青少年研修センター「久松会館」オープン▽鳥取商工会議所に青年部できる▽馬場に大型共同作業場完成▽久松山オリエンテーリング・バーマネットコースで初の大大会▽旧鳥取駅舎の撤去終わる▽市自治連合会会長代わる▽16地区で地区めぐり開始(7月27日まで)▽中央集会所オープン▽大正小の校舎改築完成▽市農事実行組合長会に転作割り当て面積を提示▽湖東中の校舎増築完成▽城北地区公民館が新築移転▽天然記念物鳥取砂丘調査委員会が本格的調査開始▽第3回花のまつり。

【5月】新助役に金子英夫氏、新収入役に安藤道夫氏▽福祉文化



シールド工法で下水道工事 年

次に進めている下水道整備で三月二十二日、秋里汚水2号幹線の一部一千四百メートルをシールド工法で着工。トンネルを掘り下水管を築造する工法。来年十二月完成。

久松会館オープン 四月十二日、東町三丁目、北中学校隣に市北青少年研修センターとしてオープン。市民の研修、集会和体力づくりの施設で、一階に研修室などがあり、二階には体育訓練室を配置。

健康チェック事業始まる 在宅

市民を対象に、五月一日から福祉文化会館に設けた市民健康センターで開始。保健婦が血圧測定、尿検査などを行い、個々に健康手帳を交付。一日に八人近くが受診。

省エネルギーを進める 国が

進めている対策に呼応して石油消費節減を推進。夏には「ノー上着、ノーネクタイ」を奨励した(写真は六月定例市議会)。週一回の「ノーカーデー」は十月から実施。

会館に市民健康センター設ける▽健康チェック事業始める▽90年第4回こどもまつり▽20万都市推進青年協議会できる▽稲葉山コミュニティセンター完成▽市校区審議会が「修立小は現東中に移転」など答申▽富桑保育所の改築完成▽県に鳥取空港整備調査を了承▽省エネルギー推進のため「石油消費節減対策推進要綱」を定め、各町内会、事業所に協力を求める▽川内商店街が市川内商業近代化協議会を設立▽春の叙勲受章者合同祝賀会▽第2回交通安全図画コンクール▽第3回市身体障害者福祉週間▽賀露町自治会が鳥取空港ジェット化に反対陳情▽春の全市一斉清掃▽市社会福祉協議会が月1回夜にも心配ごと相談所開設▽市政懇話会が今年度初会合▽初の市老人ゲートボール大会▽鳥取空港問題を考える会が市長に公開質問状▽遷喬小PTAが同校校庭反対を申し入れ▽独居老人2人に「あんしん電話」。

【6月】市社会福祉協議会新会長に大森右一氏▽新町名「卯垣1(4丁目)施行▽90記念標語「90年 生かして伸びゆく わが郷土」とシンボルマーク決まる▽90記念行事実行委推薦の花にサルビアと三色スミレ▽鳥取空港問題を考える会の公開質問状に回答▽旧鳥取刑務所解体工事終わる▽鳥取空港問題を考える会が市長に意見書出す▽市議会でも省エネルギーで「ノーネクタイ、ノー上着」▽第4回市民音楽祭▽第18回市展▽第23回市消防団ポンプ操法大会▽愛護運動が実り、湖南地区の長柄川にホタル飛ぶ▽名句名歌工芸菓子展示会▽郷土シリーズ第9巻「郷土読本」(復刻版)を発行。

【7月】市戦没者慰霊法要▽元品治、島両地区会館完成▽勤労青少年の日のついでに砂丘清掃▽夏の旧袋川、天神川一斉清掃▽循環バス運行開始▽20万都市推進専門委員に3人委嘱▽生活物資交換会▽90市民ラジオ体操会▽初の市子供大会▽初の海洋スポーツ普及大会▽鳥取バスターミナル(株)創立総会▽新橋に歩道橋つける▽新しく月1回成人病検診始める▽第4回夏季マラソン▽初の市民自治学園開講(55年3月まで)。

【8月】自治、豊実両地区に交通非常事態宣言発令▽第16回市畜産共進会▽県が布勢総合運動公園整備を都市計画決定▽住宅団地で初の市民と市長のついでに青空市場▽鳥取青年会館オープン▽米里小にプール完成▽90年美術遺作展▽智頭街道歩道のカラー舗装完成▽90カーニバル▽79新成人を祝うついでに▽90第15回じゃんけん祭▽第12回お年寄り囲碁・将棋大会▽初の肥満児健康相談教室▽90市中学校バスバンド演奏会▽第22回市民体育祭始まる(10月10日まで)▽25カ所に避難案内板設置▽小、中学生と市長、教育長が対話集会▽マイカー通動自粛運動推進協議会が「週1回ノーカーデー」実施(10月から)を全事業所に呼びかけ▽鳥取駅前広場シンボル決まる▽市公園愛護会連合会設立▽郷土シリーズ第10巻「鳥取市」事

祝鳥取 東京直行使就航



鳥取空港に東京直行使が就航
八月十日に全日空のYS11型機（六十人乗り）が就航、鳥取―東京が二時間で結ばれることになった。羽田発午前十一時五分、鳥取発午後一時三十分の一日一往復。



交通緩和に循環バス運行

朝夕の市街地の交通緩和対策の一環として、七月十六日、運行を開始。市街地の南北を結んで走る。運行に伴う郊外線市内回りの廃止は不評で、見直しが行われている。

鳥取市民自治学園



市民自治学園を開設

市民に地方自治に関する意識を高めてもらうと初めて開設。七月三十日に開講式。地方自治、市の行財政、文化、歴史など十四の講座を設ける。来年三月まで六十五人が受講。



団地と職域で市民集会開く

この市の市民と市長のつどいは、新興住宅団地や職域に向いて実施。八月四日、徳吉団地で、九月一日には鳥取エフワン、鳥取三洋電機（写真）両社の社員とそれぞれ対話。

鳥取空港に東京直行使が就航

市独自で初の総合防災訓練

昭和十八年の鳥取大地震と同規模の地震が発生した、という想定で九月五日、市民スポーツ広場を主会場に実施。避難、初期消火訓練などに市民三万五千人が参加した。

駅周辺の整備が本格化

去年十一月八日の鳥取駅高架開通後は、周辺整備が本格化。一万八千平方メートルの駅前広場は来年度完成を目指して周辺道路とともに整備中。十一月末には地下道工事にも着手。



始め「物語」を発行。

【9月】職域で初の市民と市長のつどい▽外国人でも市営住宅に入居許可▽鳥取空港ジェット化で地元と話し合い再開▽市独自で初の防災訓練▽市街地浸水対策が中間報告▽給水料金審議会が水道料金引き上げを答申▽衆議院議員総選挙▽県営鳥取空港の定期旅客空路・東京直行使就航▽90県芸術文化祭開行事「民謡をあなたに」▽90市民文化祭（12月16日まで）▽90日本海テレビ公開録画▽第5回市花いっぱい花壇コンクール▽90山陰放送ラジオ公開録音▽90市小学校連合体育祭▽90産業まつり▽90鳥取商店街連合会記念大売り出し。

【10月】90記念式典。初の特別

功労者に村上善市、田中花子、谷口武吉、鶴田憲次、浅沼喜実、三橋誠、米原稯、常田修の8氏▽90昭和18年版市史を復刻、発行▽90市報記念号発行▽市政顧問に有本健太郎、池上辰雄、西川徳弥の3氏を委嘱▽スタインウェイ・ピアノ披露演奏会▽事業所ごとに週1回のノーカーデー開始▽東部広域消防の智頭、用瀬、若桜の3出張所と国府分遣所開所▽9090周年記念展「鳥取市90年の歩み」▽90第35回日本ユネスコ運動全国大会▽修立、湖山両地区で月1回モデル的に古紙回収運動（12月まで）▽市公園愛護会連合会が初の公園愛護コンクール▽郷土シリーズ絵が「砂丘の四季」発売▽市社会教育事業団が文化講座「鳥取市90年の歩み」開講▽国道373号新

志戸坂トンネル貫通▽第3回交通安全図画コンクール▽吉方南公園にゲートボール場できる▽台風20号で大きな被害▽第3回市ゲートボール大会▽台風20号による長時間断水で水道局長ら処分▽第40回国民体育大会鳥取市準備委員会を設立▽90全日本六人制総合女子バレーボール選手権大会▽90釧路鳥取村開拓史展▽秋の全市一斉清掃▽初年の市働く婦人の家合同作品展▽去年に続いてマツクイムシ大発生、被害はおよそ1万6000本（6000立方メートル）去年の2倍

【11月】全県下に交通非常事態

宣言発令される▽第4回市文化賞に田中大治郎、田賀久治、神兵治、荻原みゆきの4氏▽第3回木まつり▽90日本・ブラジル親善児童画展▽県が駅南地区の都市計画道路8路線などを都市計画決定▽円通寺小集落地区改良事業完工▽90NHKテレビ公開録画▽90ジェームス・ラスト・オーケストラ公演▽90NHK青年の主張全国コンクール県大会▽小、中学校で週2回の米飯給食始める▽市政懇話会が提言▽90鳥取大学ネパール医療研究写真展▽鳥取駅高架下に自転車駐車場完成▽国道53号叶バイパス開通▽自主防災会の結成進む（こ）としては3町内、全部で27町内）▽郷土シリーズ第11巻「学校の今と昔、鳥取市・教育の流れ」を発行。【12月】予定）第6回市民館祭▽富桑会館オープン▽精神薄弱者授産施設・若草福祉作業所完成（鳥取福祉会建設）。

わが国の年金制度は、だれもがどれかの年金を受けられる「国民皆年金」の仕組みがとられています。このうち国民年金制度の加入者が最も多く、本市では二万二千六百六十四人（四月一日現在）が加入、市民五百六人に一人の割合で加入しています。無年金者対策として来年六月三十日まで設けられている「特例納付制度」を中心に国民年金のあらましを紹介します。

国民年金



国民年金で
しあわせな老後を

合、免除を受けた期間の年金は普通に支払った場合の年金額の三分の一（国が負担する部分）しか受けられません。

なお、保険料の免除を受けた人が、その後生活に余裕ができたときは、十年前までさかのぼって、免除された期間の保険料を当時の保険料で支払うことができる「保険料追納制度」があります。

最後の「特例納付」

年金を受給するためには、必ず

加入者は2万2千人余り

「特例納付」来年6月まで

追納できる保険料

国民年金は、農業、漁業、商業などの自営業者や、サービス業などを営む人とその家族のための年金制度で、年をとったり、障害者や母子世帯となった場合に、年金が受けられます。

この制度には満二十歳から五十歳までの人が加入でき、必ず加入しなければならぬ場合（強制加入）と、希望によって加入できる場合（任意加入）の二通りに分かれています。強制加入者とは、厚生年金や共済組合など他の年金

制度に加入していない人で、任意加入者には、サラリーマンの奥さんや昼間部の学生などが該当します。

国民年金に加入すると、満六十歳まで保険料を支払わなければならない。この保険料は定額で、月額三千三百円です。その他、より多く年金を受けたい人は、さらに四百円の付加保険料を支払うことができます。

また、強制加入者で生活が苦しいため、保険料を支払いたくても支払えない人には、保険料の免除が受けられます。免除を受けた場

合、免除を受けた期間の年金は普通に支払った場合の年金額の三分の一（国が負担する部分）しか受けられません。

また、強制加入者で生活が苦しいため、保険料を支払いたくても支払えない人には、保険料の免除が受けられます。免除を受けた場

主な年金支給月額		
種 別	金 額	
老 齢 年 金	一 般 (40年)	6万2766円
	一 般 (25年)	3万9225円
	付 加 (40年)	7万766円
	付 加 (25年)	4万4225円
	10年 年 金	2万4741円
障 害 年 金	5年 年 金	2万108円
	1 級	4万9791円
	2 級	3万9833円
母 子 ・ 準 母 子		子1人
子 ・ 遺 児 年 金		子2人
		3万9833円
		4万1833円

五年六月三十日までの間に限って、支払っていない期間の保険料を一カ月四千円で支払えば年金権が与えられるという「特例納付制度」が設けられています。この制度はこれまでに二回実施されており、多くの人が年金を受けられるようになっていました。

明治四十四年四月二日以後に生まれた人で、思い違いで年金に加入していなかったり、保険料を長期間支払っていない人は、年金が受けられるかどうか、最後の機会です。期限内であれば、分割払いもできます。

なお、明治四十四年四月一日以前に生まれた人や、サラリーマンの奥さんなど任意加入している人は、この特例納付はできません。明治四十四年四月一日以前に生まれた人は、保険料を支払わないでも七十歳になると「老齢福祉年金」を受給できますが、明治四十四年四月二日以後に生まれた人は、国民年金に加入して保険料を支払わない限り年金は受給できません。

他制度とも「通算」

わが国には、国民年金を含めて八つの年金制度があります。どの制度でも、年をとってから受けられる老齢年金（退職年金）は、一定以上の加入期間がないと受けられません。国民年金は二十五年、

その他の厚生年金などは二十年以上必要です。

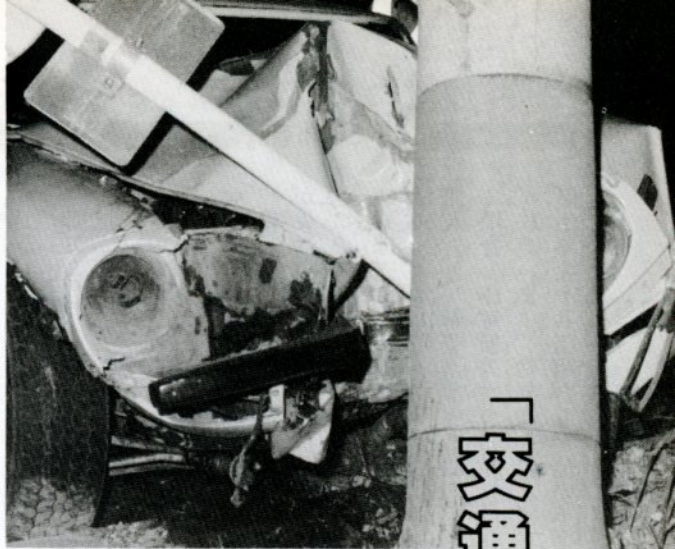
ところが、農業をしていた人が勤めに出たり、勤めていた人が農業をしたりすると、色々な年金制度に入ったり、出たりすることになります。その場合、一つの年金制度だけをとってみると、老齢年金の受給資格が満たせないということも出てきますが、これらの各年金制度の期間をつなぎ合わせて、一定の条件に合えば、年をとったとき、それぞれの制度から年金が受けられるようにしようというのが「通算年金制度」です。

この制度により、いわゆる「国民皆年金」の体制が整えられているのです。

老齢年金は、普通は満六十五歳から年金を受けることができますが、希望すれば満六十歳から年金を受けることができます。これを「繰り上げ支給」といっています。しかしこの場合、正規の年金額より減額され、六十歳で五八割、六十一歳で六五割、六十二歳で七二割、六十三歳で八〇割、六十四歳で八九割の割合の額となります。しかも、いったん繰り上げ支給を受けると、その減らされた額は六十五歳になっても、本来の年金額に戻されることなく、死亡するまで変わらないので、繰り上げ支給を受けるのは不利な面もあるわけ

53、54年の交通死亡事故状況 (54年は10月31日現在)

月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	小計	11	12	合計
54 年	人 5	人 0	人 4	人 2	人 5	人 2	人 4	人 11	人 8	人 6	人 47			
53 年	7	5	3	2	1	6	2	6	3	3	38	人 12	人 4	人 54
増減数	-2	-5	+1	±0	+4	-4	+2	+5	+5	+3				
増減推移	-2	-7	-6	-6	-2	-6	-4	+1	+6	+9				



「交通非常事態宣言」発令

死亡事故多発で全県下に

お年寄りは去年の約2倍

県交通対策協議会

県交通対策協議会（会長 川平 鴻三 県知事）は十一月一日、全県下に「交通非常事態宣言」を発令しました。

これは、十月末現在、ことしの交通事故による死者数が四十七人と去年の同じ時期の三十八人に比べて、九人も多く、増加率は二・七割で、島根県に次いで全国で二番目の増加率となったためです。なかでも、お年寄りが十六人も亡くなっており、去年の九人に比べて倍近くに増えています。去年と比較した月別の死亡事故状況は上表の通りで、七月から十

月までは去年に比べて死者数が各月二～五人も増えています。これらの事故原因は、スピードの出し過ぎ、前方不注意が大半を占めています。新品治町、山下友喜子さん（二）は、市交通安全母の会だより第十一号（十月五日発行）で「毎日の生活で感じることですが、運転者、歩行者どちらももう少し理解し合えば防げる事故がた

くさんあります。ほんの少しの譲り合いが大事を招かずにすむと思うのです」と訴えています。十二月二十二日から十日間、年末の交通安全県民運動が行われます（別項参照）。家族みんなで交通安全について話し合うことも大切なことです。



年末の交通安全県民運動

22日から31日まで

飲酒運転絶滅などに重点

年末の交通安全県民運動は、十二月二十二日（土）から三十一日（月）までの十日間、実施されます。何かと酒を飲む機会が多くなる年末をとらえて、「その一杯断れる勇気が事故を断つ」「わたしたち自身の安全運動を実行しよう」のスローガンのもとに、

①飲酒運転の絶滅②安全運転の励行③歩行者と自転車利用者の事故防止の三点を運動の重点に置いています。また飲酒運転追放の日（二十四日）と安全ベルト着用推進の日（三十日）を特に設けて、安全運動が展開されます。市民みんなで交通事故をなくし、交通安全に遭わないよう、安全運動を実

②自動車は急には止まれません。道路への急な飛び出しや、道路で遊ぶのはやめましょう③夜は自動車のライトによくわかる、明るい服装をしましょう。夜光タスキを着けたり、夜光反射材も利用しましょう。

＊ドライバーのみなさんへ＊
①「ゆとり」と「譲り合い」の運転をしましょう②天候が悪くなり、路面にアツた運転をしましょう。スノータイヤ、チェーンなどは早めに準備を③酒の季節です。飲んだら乗らない、乗るなら飲まない、飲ませないを必ず守りましょう④お年寄り、子供は、動く赤信号です。交通弱者を守りましょう。

わたしたち自身の安全活動を実行しよう

幅5.1mの幹線道路2路線が新設された円通寺地区



総合的に住環境整備

幹線道路は2路線

円通寺小集落地区改良事業おわる

不良住宅地区の環境改善を図ろう、と円通寺地区で四十八年度から小集落地区改良事業を中心として進めていた環境整備事業が七年目のことし完成、十一月九日に完工式が行われました。

円通寺地区は急傾斜地に不良住宅が密集しており、地区内の道路は狭く、消防自動車などの緊急用自動車が入れないなど、本市の同和地区の中で最も環境が悪いところでした。この地区整備では、小集落地区改良事業、地方改善事業、急傾斜地崩壊対策事業、砂防事業などを併せて施行、総合的な住環境の整備を行いました。改良地区面積は二万四千九百十平方メートル。地区内住宅百二戸のうち、不良住宅は五十戸で、自主改良の一戸のほかは

全戸除去。不良住宅の除去跡地には、幅5.1mの幹線道路2路線（総延長五百二十九メートル）を新設したほか、緑地、集会所用地の造成、下水排水路の改良整備を実施。また除去住宅の移転先として、円通寺橋西詰めの千代川左岸に二万四

「人権の尊重」考えよう

「人権週間」は4日から

十二月四日から十日までは三十一回目の「人権週間」です。ことしの強調事項は、①人権の共存

互いに相手の立場を考えて豊かな人間関係をつくらう②部落差別をなくそう③婦人の地位を高めよう、の三点です。この機会に「人権の尊重」について考えてみましょう。

同和問題シリーズ

▷ 32



富桑地区同和教育推進協議会は「差別のない明るい町づくり」をモットーに活動を続けています。理屈では人を差別しきげすんではないけない、とわかっていても無意識のうちに差別し傷つけ、悲しませていることが多くあります。そこで差別を解消するためには、地域みんながひざを交えて話し合うことが解決への早道と考え、十月二十六日、同推協評議員、町内会長、各種団体役員、小学校PTA役員らが集まり、富桑隣保館で交流会を開催しました。

交流会で理解深める

富桑地区の同和教育

岩成 一雄 (69)

強かったが、小、中学校での同和教育を通して、親の意識も変わりつつあり、学校教育の成果が認識されてきた。

▽同和教育は家庭で行うことによつて、大きな効果を上げ得ることと信じている。俗に「子を見れ

言葉遣いなど、他から見やばりまだまだと思われる点もある。

▽確かに一部の心ない人の行動が全体に与える影響は大きいと思うが、そうした問題は地区内外を問わずあることだ。そのようなことに直面した場合、断固たる勇氣

をもつて指導すべきだし、その人の行動の背景にあるものを理解していくことも大切ではないか。

▽触れてはならないもののようにな、だまってしまう人も多く、自分の弱さを痛感している、という声も聞く。

▽小学校時代、地区の生まれであるということを感じていた。ある時、先生に何も悪いことをしていないのに、している、と決めつけられてひどくしかられたことがある。先生から地区の人とは言われなかったが、子供心にも言われたように感じた。

最後に市教委の同和教育担当職員ら助言者のみなさんから、「同和地区は今なお、経済的、社会的、文化的に十分な状態ではない。このような実態を一日も早く解消す

るために、国、県、市それぞれの立場で努力していることをわかってほしい。また高知県の一漁村の地区の母親たちが、子供の教科書を買うお金がないために運動を起こした。この五、六人の運動が全国へ波及して、小、中学校の教科書の無償配布を勝ち得た、ということがある。このような事例をみても解放運動は地区の人たちだけのものではなく、みんなの運動だということに理解しなければならぬ」という話がありました。

今後、一人一人の同和問題に対する理解が大きな広がりとなり、一日も早く差別のない明るい町とした交流会を実施していく計画です。

(富桑地区同推協会長)

年末年始 市役所などの業務

12月30日～1月6日は休みます

市役所、市立病院、水道局の年末・年始の業務は次の通りです。

〔市役所〕年末は12月29日(土)正午まで、年始は1月7日(月)から。12月30日(日)～55年1月6日(日)は休みます。

〔市立病院〕市役所と同じ。急患は当直医が診察します。

〔水道局〕市役所と同じ。休み中は当直と修理班を待機させ、修理の申し込みも常時受け付けます。

募集

来月7日から保育園児を募集

市内にある公立・私立の各保育所が55年度の園児を募集します。

受付期間＝55年1月7日(月)～12日(土)

受付場所＝入園を希望する各保育所。入園申込書を受け取り、申し込んでください。なお、駅南保育所(仮称)は倉田保育所(八坂)で受け付けます。

園児募集する保育所①は所在地、②は定員(予定)。小ばと保育所と鳥取あすなろ保育園は3歳未満児のみ保育。みたら、わかば、白ゆり、湖南、倉田の5保育所は3歳未満児は保育しません。

〔みたら保育所〕①寿町②90人
〔小ばと保育所〕①大工町頭②60人
〔わかば保育所〕①吉方温泉1丁目②120人
〔富桑保育所〕①行徳②130人
〔賀露保育所〕①賀露町②140人
〔美保保育所〕①吉成②190人
〔美穂保育所〕①上味野②120人
〔大正保育所〕①古海②120人
〔豊実保育所〕①大楠②80人
〔松保保育所〕①布勢②90人
〔白兔保育所〕①伏野②100人
〔白ゆり保育所〕①雲山②60人
〔津ノ井保育所〕①南栄町②110人
〔湖南保育所〕①松原②90人
〔湖山保育所〕①湖山町南1丁目②130人
〔倉田保育所〕①八坂②90人
〔城北保育所〕①松並町2丁目②160人
〔千代保育所〕①江津②60人
〔駅南保育所(仮称)〕①数津②60人

＝以上市立19園＝
〔久松保育園〕①東町1丁目②60人
〔鳥取みどり園〕①立川町5丁目②170人
〔鳥取あすなろ保育園〕①湯所町2丁目②90人

〔賀露みどり保育園〕①賀露町②120人
〔さとに保育園〕①里仁②110人
〔むつみ保育所〕①二階町4丁目②120人
〔かんろ保育所〕①立川町5丁目②120人
＝以上私立7園＝
詳しくは福祉事務所児童母子係へ。

ぼくのおかあさん



吉岡 静枝さん
(大工町頭、61歳)

わかば保育所、5歳

新年市民合同祝賀会

恒例の新年市民合同祝賀会を次の通り開きます。申し込みは会費400円を添えて12月22日(土)までに法制室へ。

とき＝55年1月1日・午前11時
ところ＝遷喬小体育館(本町1丁目)
なお、期日までに申し込んだ人の出席者名簿を作成し、参会者に配布して名刺交換に代えることになっています。



市営住宅の 補充入居者募集

市内各地の市営住宅補充入居者を募集します。入居を希望する人は建築課住宅係に備え付けの用紙(12月3日から交付)に必要な事項を記入して申し込んでください。

〔募集戸数〕①第1種住宅＝徳吉、賀露両団地で4戸②第2種住宅＝徳吉、賀露、旭町(立川町5丁目)、湖山(湖山町北3丁目)の4団地で14戸

〔家賃〕月額5000円～1万5100円
〔募集期間〕12月7日(金)～13日(木)
〔抽選日〕12月20日(木)午前10時
なお、入居資格、収入基準など詳しいことは住宅係へ問い合わせてください。

「教育論文」募集

学校教育、家庭教育、社会教育などに関する思索、研究、提言などの「教育論文」を募集します。市内に住んでいる人なら、だれでも応募できます。

応募原稿＝400字詰原稿用紙15枚以内に横書きで▷受付期間＝55年1月9日～17日▷あと先＝尚徳町116・市教委学校教育課

「進学ローン」受け付け

1月から国の進学ローン(預貯金積み立て不要)の取り扱いが始まります。手続きは簡単です。借入れ相談は、国民金融公庫鳥取支店(永楽温泉町、☎22-3156)か、最寄りの各銀行、相互銀行、信用金庫、信用組合、農協、漁協へ。

〔利用できる人〕高校、高等専門学校、大学などに進学する子供のある親で、年収500万円(給与所得者の場合)以内の人〔融資額〕最高50万円〔金利〕年8.0%〔変動あり〕〔返済方法〕元利均等毎月払い(ボーナス月増額返済併用可)。

窓口が混雑します

手続きは早めに

例年、12月に入ると市民課の窓口が混雑してきます。戸籍の謄本・抄本、住民票写し、印鑑登録証明書など利用がわかっているものについては、早めに手続きしてください。

台風20号の被災証明

～厚生課で交付～

このたびの台風20号の被災証明は、市役所1階の厚生課で行っています。各届け出などに必要な場合は請求してください。

市民自治学園

7月30日に開講した「市民自治学園」の12月の講座日程は次の通りです。受講申し込みをしていない人でも自由に受講できますので、気軽においでください。

〔鳥取市の教育文化〕12月4日(火)、午後1時30分～3時40分。講師は浜本恵市教育長。明治生命5階ホールで。

〔私たちの健康〕12月14日(金)、午前9時30分～11時40分。講師は岡田絳司市立病院内科医長。福祉文化会館5階で。

歩こう会

歩こう会の12月例会は次の通りで、目的地は太閤ヶ平。昼食と水筒を持って行ってください。だれでも参加できます。…が歩行区間。

〔とき〕12月9日(日)〔コース〕集合・午前8時45分に市役所前→出発・9時…姥岩公園…太閤ヶ平…円護寺…市役所(午後4時)

正月マラソン

第5回正月マラソン大会を次の日程で開きます。参加申し込みは、12月22日(土)正午までに市教委体育課体育係へ。

とき＝55年1月3日(木)午前10時
ところ＝市民スポーツ広場(千代川右岸)
コース別＝1.5、3、5*の3コース
参加資格＝小学5年生以上の人(小学生は1.5*コースのみ)

来月7日から受け付け 入札参加の資格審査

市は55年度の建設工事、測量、建設コンサルタント、地質調査業務関係の指名競争入札参加資格審査の申請を55年1月7日(月)から3月31日(月)まで受け付けます。

申請は建設省統一様式か、県が定めた様式により計画課庶務係へ。なお、市内に主たる事業所を持つ業者は次の市税の納税証明書(12月末の納期までのもの)を添えてください。

①固定資産税②市県民税(特徴)③軽自動車税④法人市民税(個人の場合は住民税)

●年末調整関係資料をお渡しします● 11月に開いた源泉所得税年末調整と給与支払い報告書提出事務説明会に出席しなかった事業所は、関係資料を渡しますので、12月5日(水)までに市民税課(2階)へ取りに来てください。

健康 2

乳児検診

生後6カ月の乳児を対象に乳児検診を行います。お母さんが同伴できないときは、妊娠中や出産後の発育状態などがわかるようにしてください。(無料)
 受ける人=昭和54年6月生まれの乳児
 ところ=福祉文化会館
 と き=午後1時～3時

検診日	校 区
12月12日(水)	神戸 美和 倉田 面影 東郷 大正 世紀 湖南 末恒 湖山 城北 賀露 浜坂 明治 米里 津ノ井
12月13日(木)	上記以外の校区

4歳1歳6ヵ月児検診

1歳6カ月の幼児を対象に健康診査を行います。この時期は、おしゃべりや歩行など、精神的、運動的に確立するときです。この診査では、これらの遅れの発見や、このころから増え始める虫歯の予防など心身障害の発生防止のための検査、指導を行います。(無料)
 受ける人=昭和53年6月生まれの幼児
 ところ=久松会館(北中隣)
 と き=午後1時～3時

検診日	校 区
12月5日(水)	日進 明德 賀露 久松 醇風 遷喬 修立
12月6日(木)	浜坂 城北 湖山 稲葉山
12月7日(金)	上記以外の校区

3歳児健康診査

12月の3歳児健康診査は51年6月生まれの幼児を対象に行います。対象幼児のある家庭へは、12月20日ごろ、診査日時、場所を連絡しますので、受診させてください。

なお、連絡がない場合は、鳥取保健所(江津、県立中央病院隣、☎22-5161)へ問い合わせてください。(無料)

育児相談



生後1～12カ月の乳幼児を対象に各地区で育児相談を行います。乳幼児の健康、しつけなどについて市の保健婦が指導します。各地区公民館で、午前10時～午後3時に実施。

ただし、徳吉団地は同団地集会所で、湖南地区は旧同地区公民館でそれぞれ実施し、美保地区では乳児検診(午後1時～3時)のみ実施。
 【12月の相談日】5日(水)=賀露、城北▷6日(木)=浜坂▷10日(月)=松保、豊実、徳吉団地▷14日(金)=倉田、神戸▷21日(金)=津ノ井、美保、面影、大和▷24日(月)=湖山、末恒、湖南

第3日曜日 家庭の日

ガン検診

次の日程で胃ガン検診を行います。希望者は厚生課保健衛生係に申し込んでください。ただし、胃の切除手術をした人と妊婦は受診できません。(無料)
 受付時間=午前8時30分～10時30分

校 区	検 診 日	検 診 場 所
日 進	12月12日(水)	日進小学校裏
稲葉山	12月13日(木)	稲葉山小学校
全 市	12月14日(金)	市役所裏

子宮ガンの受診申し込み(対象は30歳以上の人)はいつでも厚生課保健衛生係で受け付けています。(無料)

寝具の丸洗いを実施

対象は独り暮らしと寝た切りの老人

市は独り暮らし老人と寝た切り老人のみなさんを対象に、使用している掛け布団、敷き布団、毛布の丸洗い乾燥を行っています。

料金は要りませんので、希望する人はどしどし申し込んでください。申し込みは、福祉事務所老人係か地区民生委員へ。

わたくしのおじいさん

山田隆次郎さん
(明垣、79歳)やまだせいじ
(かんろ保育所、6歳)

国保の高額療養費

無利子で貸し付け

市は、国民健康保険の高額療養費の無利子貸し付けを行っています。これは、病院などにいったん医療費の3割を一部負担金として支払った(または請求を受けた)医療費のうち、請求によって償還される高額療養費(同一病院で1ヵ月3万9000円を超える額)を、償還されるまでの約2ヵ月間、市が立て替えるというものです。☎24-10009-97

〔対 象〕高額療養費の支払いで生活に困っている人で、被保険者の属する世帯の所得者の前年の総所得金額が1人150万円未満(給与所得者の場合で年収235万8000円未満)であること。

〔限 度 額〕償還される高額療養費の10分の9以内の額。ただし、この額が1万円未満の場合は貸し付けしません。

〔申し込み〕保険年金課保険係で受け付けます。次の書類と印鑑を持ってきてください。

①貸付申込書②支給申込書③代理受領委任状=以上は保険年金課に備え付け④医療機関の一部負担金支払い領収書(請求書)=保険点数のわかるもの⑤国保被保険者証

寒さから水道管を守ろう

水道

ここの冬は寒さが厳しいといわれています。気温が急激に下がったり、氷点下の寒さが続くときは、給水装置の露出部分、特に北側の吹きさらしの日陰などにある給水管や給水せんなどが凍結して破裂することがあります。お宅の水道管は大丈夫でしょうか。調べてみましょう。

【凍結を防止するには…】①露出している給水管に市販の保温材か、布、なわなどで保護する②夜間、水をはしの太さで糸状に出す。

【凍結したときは…】給水せんをあけて、ぞうきん、タオルなどをかぶせ、その上からぬるま湯を気長にかけて溶かしてください。直接熱湯をかけると破裂する恐れがあります。

【水道管が破裂したときは…】まず、止水せんを止める。止水せんが不明のときや、止まりの悪いときは、破裂防止に布類かゴムテープなどを巻き、応急手当をして水道局(☎23-1601)へ連絡してください。

相 談

12、1月の法律相談

弁護士による法律相談を行っています。相続、遺産、土地の売買や登記、家族問題などで困っている人は利用してください。(無料)

【市政担当】相談時間は午後1時～4時。相談場所は市民相談室(市役所1階)。申し込みは市政室広報広聴班へ。

相談日 ☐ 12月14日(金)
☐ 1月14日(月)

【市社会福祉協議会担当】相談時間は午前10時～午後3時。相談場所は市社協協内の心配ごと相談所(福祉文化会館1階)。申し込みは市社協協(☎24-3180)へ。

相談日 ☐ 12月17日(月)
☐ 1月21日(月)

生活物資交換会
青 空 市 場

市消費者団体連絡協議会は、次の日程で「生活物資交換会」「青空市場」を開きます。

《生活物資交換会》各家庭に眠っている使用可能な生活用品を持ち寄り、即売。12月12日(水)、午前11時から正午まで。福祉文化会館4階で《青空市場》公設市場に出荷されない野菜類を卸売価格であつせん。12月23日(日)午前8時30分から。市役所駐車場で。

家計簿あっせん

55年用「明るい生活の家計簿」をあっせんします。貯蓄増強中央委員会が発行するもので、料金は1冊190円です。購入は商工観光課(市役所2階)へ。

米穀通帳の期限延長

おてもとにある米穀通帳の有効期間が55年10月31日まで延長されます。変更の表示や、手続きはしませんので、今まで通り使ってください。なお、転入、転出などで、世帯人員に異動があったときは、通帳と印鑑を持参し市民課の窓口で手続きしてください。

健康①

●インフルエンザ予防接種●

10月15日から、校区ごとにインフルエンザ予防接種を行っており、12月20日まで実施。対象校区の会場で受けられなかった人は他の会場で受けてください。



対象者＝3歳以上の市民(保育所、幼稚園、小、中、高校の児童、生徒にはそれぞれの施設で実施)

時間＝神戸、大正、豊実、末恒、東郷、明治、米里、美和、湖南、賀露、津ノ井、倉田、浜坂の13校区は午後1時30分～2時30分、他の校区は午後1時30分～3時。

料金＝3歳～中学生は無料。高校生、大人は1人1回400円。ただし、生活保護世帯、市民税が非課税または均等割額世帯の人、65歳以上の人(大正3年以前に生まれた人)は無料になりますので、証明できるものか市民税納入通知書を持参してください。

接種方法＝4週間の間隔で2回皮下注射をします。

受けてはいけない人＝熱があったり病気にかかっている人、心臓、肝臓、じん臓に異常

のある人、妊産婦、病後の衰弱者、そのほか医師が接種を不適当と認めた人。特に鶏卵に対する特異体質の人は接種厳禁です。

校 区	接 種 場 所	接 種 日
		第 2 回
神 戸	神戸地区公民館	12月6日(木)
大 正	大正地区公民館	
豊 実	豊実地区公民館	
末 恒	末恒地区公民館	12月7日(金)
東 郷	東郷地区公民館	
富 桑	富桑小学校	12月10日(月)
明 治	明治地区公民館	
面 影	面影地区公民館	12月11日(火)
米 里	米里小学校	
美 和	美和小学校	
湖 南	旧湖南地区公民館	12月12日(水)
松 保	松保地区公民館	
賀 露	賀露地区公民館	
津ノ井	津ノ井地区公民館	12月13日(木)
湖 山	湖山地区公民館	12月14日(金)
美 保	美保地区公民館	12月17日(月)
倉 田	倉田小学校	
久 松	福祉文化会館	12月18日(火)
遷 喬		
浜 坂	浜坂地区公民館	
全市補足	福祉文化会館	12月20日(木)

予防接種による死亡弔慰金の支給

52年2月24日以前に予防接種に起因して死亡したと思われる場合は、弔慰金が支給されています。この措置は、来年2月24日で終わることになっていますので、詳しくは厚生課保健衛生係へ問い合わせてください。



〔市民会館〕 ☎24-9411

- 1日 県演劇連盟文化祭東部地区公演 (有)
- 2日 ⑨⑩市民文化祭参加、市民合唱団演奏会 (有)
- 6日 さだ・まさしコンサート (有)
- 7日 歳末助け合い第6回知名人・職域余芸大会 (有)
- 8日 ⑨⑩市民文化祭参加、鳥取大混声合唱団フィルコール演奏会 (有)
- 9日 ⑨⑩市民文化祭参加、鳥取大軽音楽部演奏会 (有)
- 13日 すやま・としおコンサート (有)
- 15日 ⑨⑩市民文化祭参加、鳥取大フィルハーモニー管弦楽団演奏会 (有)
- 16日 鳥取幼稚園音楽発表会
- 21日 鳥取おやこ劇場例会、児童劇「うぬぼろうさぎと3匹の子ぶた」 (有)
- 22、23日 映画会「ガラスのうさぎ」 (有)
- 24日 北村玲子ピアノ教室おさらい会
- 27日 チューリップ・フィルムコンサート (有)

〔市民会館展示場〕

- 8～11日 県老人作品展
- 〔福祉文化会館〕 ☎24-6766
- 1～5日 第6回市公民館祭
- 7～10日 歳末助け合い知名人余技展
- 8～10日 いなばちぎり絵展
- 9日 ⑨⑩市民文化祭参加、一音会第10回定期コンサート (有)
- 14～16日 ⑨⑩市民文化祭参加、鳥取蘭友会洋ラン展
- 16、17日 児童福祉展
- 23日 鳥取音楽研究所音楽教室生徒発表演奏会
- 〔市民体育館〕 ☎24-5222
- 1、2日 第2回中国壮年バスケットボール大会
- 9日 市ミニバスケットボール大会
- 16日 市選抜インドア軟式庭球選手権
- 22、23日 硬式テニスダブルス選手権
- 1/8日 市中学生バスケットボール大会
- 〔県立博物館〕 ☎26-8042
- 8～21日 博物館特別展「現代美術選抜展」 (有)
- 1/8～1/9日 美術資料館蔵品展 (有)
- ～⑨は市制90周年記念行事。(有)は有料～

児童福祉展

市社会福祉協議会が国際児童年を記念して、12月16日(日)17日(月)、福祉文化会館で「児童福祉展」を開催。子供をテーマにした写真展や児童画展、工作展などがあります。 (無料)

休日在宅当番医

12月と来年1月初めの休日在宅当番医は次の通りです。診療時間は午後6時から9時まで。

と き	病 院 名	と ころ	でんわ
12月2日	清水内科医院	吉方町1丁目	29-0231
	藤崎医院	本町4丁目	22-4420
12月9日	大塩内科医院	若桜町	22-4524
	吉方町1丁目		22-3613
12月16日	吉田医院	瓦町	22-2434
12月23日	桜井医院	立川町2丁目	22-4728
	前田小児科医院	大工町頭	23-3670
12月30日	岸田医院	立川町2丁目	22-4050
	小松内科	今町1丁目	22-4549
12月31日	小橋医院	吉方町2丁目	22-2630
	早瀬医院	川端5丁目	22-3357
55年1月1日	谷口医院	南町	22-2332
	馬淵医院	材木町	22-5693
1月2日	坂本医院	元町	22-6612
	小田小児科医院	西町3丁目	23-3168
1月3日	米本内科	吉成	53-2631
	北室内科	西町1丁目	26-1433
1月6日	タムラ病院	瓦町	23-6701
	竹田内科医院	本町2丁目	22-4320
1月13日	ヤスダ内科医院	湯所町2丁目	23-0792
	山藤医院	大横町	22-8431

年末年始の歯科診療

(午前9時～正午、1月1日は休診)

と き	病 院 名	と ころ	でんわ
12月29日	加藤歯科医院	片原2丁目	22-3098
12月30日	萩原歯科医院	弥生町	22-2845
12月31日	寛歯科医院	吉方町2丁目	22-6088
1月2日	河瀬歯科医院	西町1丁目	22-3011
1月3日	岸歯科医院	末広温泉町	22-2906

休日救急医療担当病院

県東部医師会は、休日に入院・治療をしなければならぬ重症救急患者のため、市内4病院の協力で「休日救急医療制度」を設けて、患者の受け入れを行っています。4病院とも内・外科系。診療時間は午前8時30分から翌日同8時30分までです。

12月と来年1月初めの担当病院は次の通りです。

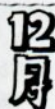
【12月】2日＝市立病院(☎23-6211)▷9日＝鳥取赤十字病院(☎24-8411)▷16日＝県立中央病院(☎26-2271)▷23日＝鳥取生協病院(☎24-7251)▷30日＝市立病院▷31日＝中央病院【55年1月】1日＝赤十字病院▷2日＝生協病院▷3日＝市立病院▷6日＝中央病院▷13日＝赤十字病院

三種混合予防接種

ジフテリア・百日ぜき・破傷風

三種混合予防接種(ジフテリア、百日ぜき、破傷風)の第1期(3回接種)分を9月から11月まで全市内で実施しましたが、次の日程で最後の全市補足の接種を行います。(無料) 受ける人＝昭和51年9月1日～52年8月31日に生まれた幼児と、まだ接種を受けていない生後48カ月までの乳幼児

と き＝12月21日(金)
午後1時30分～2時30分
と ころ＝福祉文化会館



●固定資産税(第3期)
●都市計画税(第3期)
——の支払い月です。

とっとり市議会だより

市章



第 26 号

編集・発行 鳥取市議会事務局

市勢メモ

昭和54年11月1日 現在

人口 計 128,231人

男 61,822人

女 66,409人

世帯数 39,479世帯

面積 237.28平方キロ

9月定例会

ホカホカの米飯給食に大喜びの児童たち（久松小学校で）



一般会計6億円を補正

東中建設に着手へ

九月定例会市議会は九月八日から十四日まで、会期七日間の日程で開かれ、市長提出議案のうち二十一件と議員提出議案一件を原案のとおり可決し閉会した。市長は、議案提出にあたり現時点での市政執行状況等、次のとおり説明を行った。

本年は、市制施行九十周年という意義深い年であり、十月一日を中心に各種行事を企画している。地方の時代といわれる今日、これにふさわしい企画として、市民自治学園を開設したところ、多数の受講申し込みを受け自治意識の高まりを喜んでいる。また、情報化社会の進展と生涯教育の充実が強く叫ばれている現今、先般、県から図書館建設基本構想が発表されたが、本市でも、こうした時代要請に応えるため、昭和五十五年度に市立図書館の建設を計画している。この図書整備のため基金を設置し、一層の充実が図られよう措置している。

今回、提案した一般会計補正予算は、国・県の認承による事業、その他緊急やむを得ない義務的経費六億七千万円余を計上した。その主なものは、東中学校校舎建築一億三千七百七十万円、松保公民館建設七千六百八十八万円、身近な体育館用地三千五百九十八万円、市民ホール建設三千三百万円、同対策事業一億二千九百万円、農林業振興関係六千二百万円等である。その他の会計で主なもの、下水道特別会計で六億六千二百七十八万円の下水道建設費、障害者に対する住宅整備資金、並びに同和事業の住宅取得資金の貸付枠拡大に伴う予算措置も講じている。また、昭和五十三年度各企業会計予算の監査が終了したので、議会の認定を得るため提案した。

特別功労表彰決める

なお、最終日の十四日鳥取市表彰条例に基づく初めての特別功労表彰の提案があり、次の方々の表彰を可決した。（敬称略）浅沼嘉實、田中花子、谷口武吉、常田修、鶴田憲次、三橋誠、村上善市、米原稔、以上八氏であった。

一般質問

市政一般に対する質問は、清風会、公明党、自民クラブ、社会党、共産党、民社党の順で行われたが、どの会派とも財政問題、福祉問題が質問の中心であった。各派の質問のうち主なものは次のとおり。

質問(清風会)

①国民の政治

に対する不信は、はなはだしく、一九八〇年代の政治の方向が問われている今日である。八〇年代の政治は地方の時代といわれていた時でもあり、市民から信頼され活力ある政治を推進することが緊要だと思つた。

政治においては、政治の倫理化の法制化が検討されているが、全国に先がけ倫理化の市民運動を展開してはと思うが、市長の見解を承りたい。

②国家公務員の給与に関し人事院勧告がなされているが、その内容を見ると四週五休の完全実施、あるいは六十歳定年制の問題等、職員の身分や待遇に関する重要な事項が示されている。本市においても、これに準じて実施されると思うが、実施に当たっては行政の合理化等が迫られる重大な問題が含まれている。人事院勧告に対す

る市長の確たる信念を伺いたい。

③自分たちが住む町を自分たちの心と手でよくするため市民憲章が制定されているが、目標を掲げるだけでなく目標達成の手だてが必要である。町を美しくする、緑を育てる、他人に親切にする等は市民一人ひとりのモラルの問題であるが、この際、市民憲章を再認識し、より積極的な運動を図るべきと思うが、市長の考えを伺いたい。

④米の生産調整について、政府は来年度さらに五〇割増の減反方針を示している。生産農家にとっては大きな打撃を受けることとなるが、米の消費拡大のため新米の販売、あるいは学校給食に米飯の導入等、種々対策を図る必要がある。また、減反割り当ての府県間あるいは市町村間の不均衡の是正、超過米に対する価格補償、転作を容易にするための排水整備と転作物の災害補償等、多くの問題が生じている。これらに対する市長の考えを伺いたい。

⑤中小小工業者、農民は先のオイルショック以後、石油類をはじめとする諸物価の異常な高騰に苦しんでいる。加えて、さきの公定歩合の引き上げによる借入金金利が

大きく響き、今後の経営が懸念されている。国の来年度の財政見通しは非常に厳しく、景気浮揚策で小康を保っていた景気は下がることと予想される今日、本市における公共投資、金融対策について万全を期すべきと考えるが、市長の所信を伺いたい。

⑥去る七月より実施されている市内循環バスの運行は、それなりの成果が上がっていると思うが、

さらに徹底を図る

ある程度の緩和が必要

答(市長)

①政治倫理高揚の必要性については同感である。政府においては、航空機疑惑に関連し政治の倫理高揚の法制化が検討され大いに期待しているところである。市民運動を提唱する意見があったが、市民の政治倫理を高めるには、広い意味での道徳感を高めることが一番必要だと思つた。今後はその方向で努力していく。

②職員の給与については、国・

③市民憲章にうたわれている事項が、市民に広く定着することはなかなかむづかしいことである。こうしたモラルの浸透は非常に困難なことであり、市のあらゆる施設に憲章の表示、また印刷物の刷りこみ等を徹底を図っている。今後は、児童・生徒に対し市民憲章の周知等、適切な措置を講じていきたい。

④減反政策の定着化は、避けることができないので今後の措置としては、乾田化、畑地化に対応できる対策をやらなければならない。本市の場合、基盤整備事業によって水田の七割が乾田可能となっているが、畑作物を作物づけするとい

う段階になると、いろんな面で支障が起きるということがある。したがって、本年度実施している転作モデル団地の成果をみて、今後の推進を図りたい。

畑作の災害補償制度については、

最近、多くの利用者から不満の声が出ています。その主な理由は、旧市街地に入りする際のバスの乗り継ぎ、また市外の場合は駅まで出向いての乗車等、ことに老人、身障者の方は困惑している状態である。したがって、人の動きが駅前に集中し、均衡のとれた商店街振興にも影響を及ぼすと思われるので、従来の市内回りバスの復活を考へるべきと思うが、市長の考

えを伺いたい。

⑦津ノ井ニュータウン構想は、開発面積三百十、事業費三百二十億円を投じ、十カ年計画で人口一万人の居住区を造成しようとするものである。マイホームを願う市民の宅地確保と、地価抑制策を図る上から大きな期待が寄せられているが、構想の具体的な計画並びに問題点について伺いたい。

来年度から実施できるよう努力する。

⑤中小企業等に対する金融対策についてはあるが、中小企業金融公庫、国民金融公庫等の政府資金は別として、市中金融機関の一般資金を利用する場合、公定歩合の引き上げにより影響がでていると思う。現在まで二回の公定歩合の引き上げが行われているが、制度融資の金利は据え置く措置をしている。また、農業関係の金利についても末端金利の引き上げを行わない措置を講じている。

⑥循環バスの運行は、各関係機

関で協議し実施したものである。従来は市外からの進入、市外への進出バスは、いずれも市内回りをやり交通渋滞の原因ともなり県の交通対策協議会から廃止が指摘されていた。また、この市内回りは走行距離に含まないサービス距離という矛盾もあり、今回の代替措置で市内回りが廃止されたものである。しかし、利用者から非常に不便になったという意見を聞くので、ある程度の緩和策も必要では

提出議案と結果

本年六月定例会、八月臨時会、九月定例会で可決された議案は次のとおりである。

《6月定例会》

第67号 54年度一般会計補正予算

第68号 54年度水道事業会計補正予算

第69号 消防団員等公務災害補償条例の一部改正について

第70号 非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について

第71号 少年愛護センター条例の一部改正について

第72号 市立学校条例の一部改正について

第73号 国民健康保険条例の一部改正について

第74号 東部広域行政管理局の規約の変更に関する協議について

第75号 市営土地改良事業の施行について

第76号 市営土地改良事業の経費の賦課基準並びにその徴収時期及び方法について

第77号 町・字の区域及び名称の変更について

第78号 工事請負契約の変更について

第79号 財産の取得について

なからうかという考え方で検討している。

⑦津ノ井ニュータウンの構想は、一応三百戸、十年後の完成となっているが、現実問題として二百戸程度の開発で昭和七十年ごろの

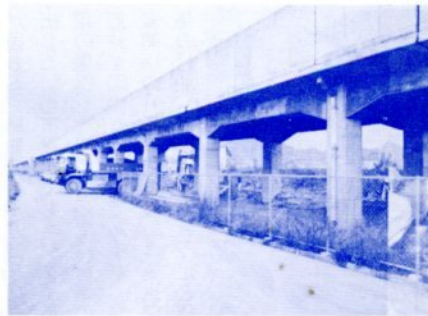
ズサンな埋め戻し

高架下に体育施設を

質問(公明党) ①昭和五十四年度末の国債残高は、五十九兆円に達する異常財政になるにもかかわらず、政府の明年度予算方針は従来どおり歳入不足は国債で賄い、

②市議会公明党は、さきに市道の総点検を行った。その際一番目につき問題となったのは、掘削工事後の埋め戻し工事のズサンさである。市道管理者である担当課で工事の監督、検査は実施していると思うが、掘削箇所ほとんどがこぼこの段差がついている。こうした箇所は原因者に再びやり直させるべきと思うが、市長の考え

完成になると思う。それまでの宅地確保としては、県の住宅供給公社が市街地に比較的近い所で、三十戸程度の造成の見通しをたてていただいている。
また、公営住宅、市営住宅につ



体育施設をつくる予定の高架下

③鳥取青年会議所が行った、市民意識調査について関連し尋ねるが、鳥取郵便局移転後の跡地利用に対する希望意見はほとんどの人が、公共的な施設を望んでいる。また、袋川の美化については、現在まで各団体によって進められているものの、もっと美化を進めるべきだという意見が強い。こうした市民の要望意見に対し今後どのように対処していくのか。

④地震、火災等の災害対策として避難場所を指定し、市広報あるいは案内板の設置によるPR、町内防災会の組織、あるいは年一回の防災訓練等を行っている。しかし

⑤都市計画による用途地域の一歩でも前進させることが肝要と思う。今後の防災対策について、市長の所見を伺いたい。

パトロールを強化

南中の施設を計画

答(市長)

①地方自治とはい

②市議会公明党は、さきに市道の総点検を行った。その際一番目につき問題となったのは、掘削工事後の埋め戻し工事のズサンさである。市道管理者である担当課で工事の監督、検査は実施していると思うが、掘削箇所ほとんどがこぼこの段差がついている。こうした箇所は原因者に再びやり直させるべきと思うが、市長の考え

③鳥取青年会議所が行った、市民意識調査について関連し尋ねるが、鳥取郵便局移転後の跡地利用に対する希望意見はほとんどの人が、公共的な施設を望んでいる。また、袋川の美化については、現在まで各団体によって進められているものの、もっと美化を進めるべきだという意見が強い。こうした市民の要望意見に対し今後どのように対処していくのか。

に伴い、最近、関係住民からこの指定見直しを要請が起きている。千代水地区等、工業専用地域の一部を見直す予定と雖も、これらの実施年度について伺いたい。
⑥体育施設の充実、減速経済における地方自治体では財政的にむづかしく、特に都市部においては土地の高騰から用地取得は困難である。したがって土地の高度利用を考えると、幸い鳥取市には昨年開通した鉄道高架下がある。商業に適さない高架下を国鉄より借用し、体育施設をつくってはと提言するが市長の考えはどうか。
⑦障害児の中で最も対策がとれていない自閉症児に対し、このほど厚生省が診断基準を作成し、これまでバラバラであった診断に終止符が打たれることになった。これはようやくスタート地点が定まったということで、自閉症児をもつ親の苦しみがなくなるものでもない。したがって、今以上に対策を強化すべきだと思ふが、市立病院に高度の療養施設を備え、現代の難病に終わらせない市長の英断を望むものであるが、所見を伺いたい。

⑧市議会公明党は、さきに市道の総点検を行った。その際一番目につき問題となったのは、掘削工事後の埋め戻し工事のズサンさである。市道管理者である担当課で工事の監督、検査は実施していると思うが、掘削箇所ほとんどがこぼこの段差がついている。こうした箇所は原因者に再びやり直させるべきと思うが、市長の考え
⑨鳥取青年会議所が行った、市民意識調査について関連し尋ねるが、鳥取郵便局移転後の跡地利用に対する希望意見はほとんどの人が、公共的な施設を望んでいる。また、袋川の美化については、現在まで各団体によって進められているものの、もっと美化を進めるべきだという意見が強い。こうした市民の要望意見に対し今後どのように対処していくのか。

第80号	54年度公設地方卸売市場事業費特別会計補正予算
第81号	市営土地改良事業の施行について
第82号	市営土地改良事業の経費の賦課基準並びにその徴収の時期及び方法について
第83号	工事請負契約の締結について
第84号	工事請負契約の締結について
第85号	工事請負契約の締結について
第86号	工事請負契約の締結について
第87号	工事請負契約の締結について
第88号	54年度一般会計補正予算
第89号	54年度一般会計補正予算
第90号	54年度下水道事業費特別会計補正予算
第91号	54年度老人・障害者住宅整備資金貸付事業費特別会計補正予算
第92号	54年度住宅資金貸付事業費特別会計補正予算
第93号	53年度水道事業会計決算の認定について
第94号	53年度病院事業会計決算の認定について

かなりの規模の調整になると思う。主な地域は、駅南の大覚寺、宮長、南雲山、そして安長、千代水地域等になると考えている。

⑥高架下の利用は、鉄道業務用地を余き約1割の土地が固定資産

税並みの使用料で借用できることになっている。したがって、提案のあった体育施設としては、南中の体育施設を考えて米子鉄道管理局に要請している。まだ回答がないが実現できるものと考えている。

⑦自閉症児対策については、症状の程度に応じ、就学前の子供は若草学園と保育所、就学期に入ったら養護学校と日進小学校で対処しており、他の類似都市と比較した場合、かなり進んでいると思う。

市立病院に療養施設を備えてはという提案があったが、厚生省から県知事に対し、診断、治療等に関する通達がでており、知事の責任で中央病院等をやっていたらよくいと思う。

⑦交通網の整備により、関西及び山陽経済圏との距離は短縮されたものの、なお三時間経済圏である。本市が将来二十万都市をめざし、近隣市町村の中核として発展するには一時間経済圏を確立することである。そのためには西

第95号 53年度国民宿舎事業会計決算の認定について
特別職の職員の旅費等に関する条例及び職員等の旅費に関する条例の一部改正について

高草処理場に限界

狐川改修までが不安

質問(自民クラブ)

①公有財産

産は、市民の財産であり管理運営に当たっては十分な配慮が必要である。しかし、本市の公有財産の整理状況をみると万全とはいえず、未処理のものも多くあり、過去の議会においても指摘されている。公有財産の台帳整備、管理運用の総点検、見通しが必要と思うが市長の考えを伺いたい。

また、市内小、中学校が所有している著名画家等の作品の把握、保存措置はどのようにしているのか教育長に伺いたい。

②本市の各種委員会、審議会は数多くあり、議員が関係するものでも二十四もある。この中には年間一度も開催されない審議会、あるいは存在意義の少ない委員会等多くある。こうした諸機関を設置するだけでかなりの経費がかかるものもあり、この際、経費節減の観点から整理統合、廃止を含んだ見直しをやるべきだと思うが、どうか。また、審議会等は行政の隠れみのだという悪評も高く、かつ選出委員については十分配慮すべきだと思うが、市長の所見を伺いたい。

また、市内には心身障害児の養護学校がいくつかあるが、肢体不自由児の養護学校が建設されていない。今後建設する考えがあるのか伺いたい。

④不燃物ゴミ処理については、広域行政組合の高草処理場で処理しているが、近年のゴミの量の増加により昭和五十八年ごろには処理できなくなるといわれている。加えて同処理場は、昭和六十年国の陸上競技施設に伴うスポーツ公園広場の区域内に入っている。国体までに公園整備が行われるとすれば処理場の移転が必要となる。今後どのような計画をもっているのか伺いたい。

⑤狐川は、国・県・市の三団体が分割し所管している関係上、改修工事が円滑にいかない面があると思う。工事完了まで六年ぐらいかかるというわれているが、その間の周辺住民の不安は大きく、ことに地盤の低い行徳、有楽町等が憂慮される。狐川改修完了までになんらかの措置が必要と思うが、市長はどのように考えているのか。

⑥石油輸出国の輸出規制で、各国が石油節約策を発表したが、わが国も五割節約の基本方針を打ち出した。当市役所でもネクタイ不用の開襟シャツの着用で冷房費の節減を図ったところであるが、漁業関係のA重油、あるいは運送関係の軽油、農業用重油の不足と値

第103号 市道の路線の認定について
第104号 市営土地改良事業の施行について
第105号 市営土地改良事業の経費の賦課基準並びにその徴収の時期及び方法について
第106号 町・字の区域及び名称の変更について
第107号 字の区域及び名称の変更について
第108号 字の区域及び名称の変更について
第109号 特別功労表彰について
第110号 教育委員会委員の任

56、57年度で新築5トンのポンプ備えた

答(市長)

①公有財産の管理については、指摘のとおり財産台帳の整備が大幅におくれている。特に登記事務がおくれているので、特別班をつくり懸命に努力している。登記事務をできるだけ早くやり、財産台帳の完全整備と財産管理の万全を期していく。

②審議会等の整理統合については、かなり大幅な整理を行ったところであり、現在、設置されているものはいずれも必要なのであると判断している。審議会等の中に活動をしていないものが、そのままになっている、という意見があったが長期的に見た場合、それなりに必要であるので理解してほしい。

第97号 市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について
第98号 住宅資金貸付条例の一部改正について
第99号 老人居宅整備資金及び障害者住宅整備資金貸付条例の一部改正について
第100号 図書整備基金条例の制定について
第101号 公有水面埋立てについて
第102号 工事請負契約の締結について



五十八年ごろには処理できなくなる不燃物処理場

③肢体不自由児の養護学校は、市立白兎学園を設置してあたってしたが、文部省の通達により県で設置することになったので、白兎学園を県立に移管した。養護学校

⑤行徳、有楽町等の方々には、床上浸水という迷惑をかけてきたが、昨年五トンのポンプを備えたので、よほどの雨量でない限り浸水しないと思う。しかし全面的な不安解消は、狐川全体の改修を待たなければならない。その間の対策

第95号 53年度国民宿舎事業会計決算の認定について
特別職の職員の旅費等に関する条例及び職員等の旅費に関する条例の一部改正について
第97号 市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について
第98号 住宅資金貸付条例の一部改正について
第99号 老人居宅整備資金及び障害者住宅整備資金貸付条例の一部改正について
第100号 図書整備基金条例の制定について
第101号 公有水面埋立てについて
第102号 工事請負契約の締結について
第103号 市道の路線の認定について
第104号 市営土地改良事業の施行について
第105号 市営土地改良事業の経費の賦課基準並びにその徴収の時期及び方法について
第106号 町・字の区域及び名称の変更について
第107号 字の区域及び名称の変更について
第108号 字の区域及び名称の変更について
第109号 特別功労表彰について
第110号 教育委員会委員の任

は、下流の県工事の進捗をみて、上流の暫定掘削をやる等、実質的に川幅が広がり排水ができるようにしたいと考えている。

⑥石油対策についてであるが、これの行政分担としては県であり、市としては県に対し要望陳情という立場である。したがって、先般も県知事に漁業用、農業用の油対策について陳情したところであるが、今後とも努力するので理解してほしい。

⑦東は豊岡、西は倉吉を含んだ広域経済に積極的に取り組めという意見があったが同感である。現在、東は豊岡、城崎、西は鹿野まどの市町村長、商工会議所等東部山陰連絡市町村協議会を組織し道路整備の問題、経済問題等協議している。県外の財界人が鳥取市に対してもっている感じは、山陰の東端という不利な立地条件の所であるというのが一般的なので、兵庫県北部を含んだ経済圏である、という認識をもっていたかどうか努力していく。

答（教育長） ①小・中学校が郷土の著名人等の書、絵画をそれぞれ所有しているが、保存保管については学校にまかせきりであるので、教育委員会としても今後は十分留意し管理する。

③教育委員会が所管するのは、市立幼稚園ということになっているが、私立幼稚園において障害児をかなり引き受けていただいている。まだ多くの幼児が残っているのであれば、改めて検討していく。肢体不自由児の養護学校を市立で設立してはという意見があっ

たが、市町村での養護学校設立運営は負担が大き過ぎる等の理由により、県でやるよう文部省が指導

連結決算の導入は

通過型観光ではダメ

質問（社会党）

①戦後三十四

年を経過した今日の地方自治は、一応の定着をみているものの実態は、理想からほど遠く離れている。

その原因は、自治体財政を保障しない現行の行財政制度にあり、予算編成期となると全国各市町村の国への陳情合戦で明白である。これは徳川時代の参勤交代に似た国の地方支配であり、住民参加の真の地方自治、魅力ある地域社会の実現はとうていできないと思う。地方の時代といわれる今日、真の地方自治確立について、市長の所見を伺いたい。

②二十万都市構想を基調とした本市の生活関連施設、福祉施設等の建設は類似都市にみられない充実である。しかし、これらの建設は起債に依存した度合いが大きく、後年度に経常費として償還しなくてはならない。本市財政の現状と将来の見通しを立てるため、現行の決算方式を改め、各会計の連結決算を実施してはと思うが、市長の考えを伺いたい。

③市政を担当し、三期に入った市長に伺うが、本市の行財政の水準を類似都市と比較し、どのような自己評価されているのか。また本市をあずかる為政者として、ど

している。市立で設置することは実際問題として困難だと思う。

のような指標をもっておられるのか伺いたい。

④国の総合農政は、明るい七十年代の展望を約束したが、その結果は農業就業人口の減少、兼業農家の拡大、米の強制減反、農産物輸入制限の徹底など農業をまる裸にし、袋だたきにされた。農政問題は、自治体で解決できない問題の多いことは理解するが、崩壊しつ

の姿は、ご意見のとおりであると思う。しかし、一部でよく言われる大幅な権限委譲、税財源の委譲ということになるといささか疑問がある。いままでのわが国の行政は、地域差の少ないバランスのとれた行政が進められており、大幅な権限委譲が行われると税財源に大きな差がある太平洋ベルト地帯と、日本海側は非常な格差が生じ、このバランスがずれ福祉、教育、都市環境等あらゆる面に地域差が生じることになる。したがって、ある程度の財源は国が確保しコントロ

ルすることは必要だと思いが、いまのひもつき補助でなく、それぞれの自治体に主体性をもたせる財源措置が当面の問題だと思ふ。

現状で問題はない

湖山・吉岡の整備重要

答（市長）

①現在の地方自治

いままでのわが国の行政は、地域差の少ないバランスのとれた行政が進められており、大幅な権限委譲が行われると税財源に大きな差がある太平洋ベルト地帯と、日本海側は非常な格差が生じ、このバランスがずれ福祉、教育、都市環境等あらゆる面に地域差が生じることになる。したがって、ある程度の財源は国が確保しコントロ

ルすることは必要だと思いが、いまのひもつき補助でなく、それぞれの自治体に主体性をもたせる財源措置が当面の問題だと思ふ。

つある現在の日本農業の再生の道について、市長はどのような所見と、同時に、国の農政に対しどのような批判を持っているのか伺いたい。

⑤老人の福祉対策は、今日のわが国において最も重要な社会問題、政治問題である。近い将来、四人で一人の老人を扶養する高齢化社会が予想され、福祉の大きな課題となっているがこれに対する市長の所信を伺いたい。

また、先進都市が実施している六十五歳以上の働ける老人を対象とした、高齢者雇用事業団を設立してはと思うが、市長の考えは。

⑥産業廃棄物の処理は、排出する企業責任において処理しなければならぬことになっているが、

市内の中小零細企業を守るため、市において処理用地を確保し処理している。しかし、今後の問題となるのは新たな処理用地を求める場合、果たして求め得るかである。

命について 第三号 公平委員会委員の選任について

にしても、収益性の高い米づくりは農民が全力をあげるから生産量も上がる。一方、米の消費は年々減少する、こうした結果からみてやむを得ないと思う。したがって当市としては、これに対応できる基盤整備を積極的に進めている。

⑤高齢化社会に対応する取り組みについてであるが、国の方針と施策をまたなければならぬが、考え方としては高齢者の方々の社会参加をより高め、より充実させていくことだと思ふ。

高齢者事業団を設立している都市の実態を見ると、必ずしも実績が上がっていないようである。しかし、将来の一つの方向であるので実施都市の状況を検討し、取り組んでいく。

⑥産業廃棄物の処理公社の設立について、知事に要請したが積極的でない。したがって新たな処理場を広域行政管理組合で建設し、これで処理できる産業廃棄物は受け入れ、処理できないものは企業責任で処理していただく以外方法はないと考えている。

⑦鳥取砂丘に年間二百万人の観光客が訪れているが、ほとんど通過客で、この点に問題がある。滞在客確保として湖山、吉岡地域の整備が重要な問題であり、今後ともその方向で取り組みたいと思うが、なんとしてみても観光施設等は、地元を受け入れ体制、積極性が大切でありその点も期待している。

福祉をかたる募金

質問（共産党）

①市長は、空港ジェット化に伴う拡張計画で、先般、関係五地区代表に対し協力の要請をしている。その際、市長の説明に本年度は県の調査のみを行う、とあるが国が行った基本調査との関連はどうなるのか。

次に、進入直下に対する補償範囲、補償額等はどうなるのか。また、本市の要請に対し県はどのような意図をもっているのか。

②部落解放同盟に加入していない同和地区の住民が、個定資産税

減免に必要な生活相談員の証明を求めたところ、加入していないことを理由に証明を拒否された。やむなく固定資産税課にその理由を述べ減免を申し出たところ、こ

でも証明がないことを理由に拒否されている。同和地区の方に対する給付事業は、同盟加入が条件なのか。それとも対象地区の住民が条件なのか。市長の明確な答弁を求めたい。

③国際勝共統一協会の福祉の名をかたつた募金集め、インチキ商

学校行事は休日

質問（民社党）

①市、開発公社等が先行取得している道路用地、公園用地、工場用地等に繁茂する雑草のため、周辺の住民あるいは農地等が大きな迷惑をこうむっている。こうした用地の除草をし、迷惑のからまない十分な管理をすべきだと思うが、対策について伺いたい。

②小・中学校の行事で、父母参観日、学期末懇談会、あるいはPTAの組織活動等、父母の出席を求めて行われるものが年何回かある。親はその都度忙しい仕事のやりくりをして出席しているが、夫婦共稼ぎが進んだ今日、仕事と教育の板ばさみで悩んでいるのが実情で、なんとか出席しやすい日曜日等に実施できないか、という声をよく聞く。学校行事の日曜実施

法で多くの市民の方々が迷惑を受け、また多額の被害をこうむっている人もある。こうした被害から市民を守るため、市報等で注意を呼びかける必要があると思うが、市長はどう考えるのか。

市報などで注意を喚起

答（市長）

①空港整備について、県の単独調査のみにとどめ、国の調査が実施できないのは、ご承知のとおりいろいろな事情もあり、地元にも十分理解していただい

の設置許可は県の権限であるが、指導的な窓口は市町村にもあると思う。こうした汚水の放流について、どのような指導見解をもって

④可燃物ゴミ収集車からみれる汚水が、道路一面を汚している状況をよく見受けける。この汚水は非常な悪臭を放ち迷惑をかけているが、汚水漏れ対策についてどのような指導と改善策をもっているのか伺いたい。

③浄化槽の汚水放流に対する指導強化は、厳しくするよう県に要請した結果、昭和五十二年に鳥取県し尿浄化槽指導要綱ができてい

できる限り要望に沿う

答（市長）

①公共空地の雑草は、いままでにも草刈りを実施し、迷惑のからまないようにしている。公共空地を地元が公園として利用しているものは、地元の奉仕をお願いしているが、それができない

法で多くの市民の方々が迷惑を受け、また多額の被害をこうむっている人もある。こうした被害から市民を守るため、市報等で注意を呼びかける必要があると思うが、市長はどう考えるのか。

④十二月定例議会に、平均一九九億の水道料金値上げ案が提案されるようだが、値上げの理由となっている経費の増大の中に、先行投資分の費用が含まれている。また、水道施設の稼働率をみても

から実施すべきだという考えからである。県の調査の内容は、拡張する用地の所有者の掌握、地積の測量が主体と考えている。

補償範囲等について、現段階では明言できないが、防音工事は一戸当たり大体四百万円見当だと聞いている。したがって百戸が対象とすれば四億円、二百戸とすれば

③国際勝共連合を例にあげて、家庭に対する押しつけ販売の質問があったが、善良な市民がそのために迷惑をこうむることがあつて

養成訓練の持続に関する意見書

鳥取総合高等職業訓練校は、昭和三十五年四月開校以来、中高卒業者を主体として訓練修了生を地域業界に送り出してきたところである。

しかし、時代の推移とともに、入校生の態様変化と、転職訓練の多様化に応じ、高卒者、一般成人の訓練コースを増設、充実を図り、全国的高レベルの実績を挙げているところである。

以上、地方自治法第九十九条第二項の規定により、意見書を提出する。

昭和五十五年九月十四日
鳥取市議会議長 渡辺寛太夫
内閣総理大臣殿
他

六〇〇程度であり先行投資の過大ぶりが如実にでている。こうした先行投資分の経費は、一般会計で負担し、市民に対する料金値上げは抑制すべきだと考えるが、市長の所見を伺いたい。

八億円という計算になる。

②同和对策事業で実施している固定資産税減免に関する問題であるが、減免すべきか、どうかという判断は生活相談員の証明に従って、今日までやってきた。生活相談員は、市の嘱託職員であり公正な判断をしてくれるものと考えているので、今後もこの証明によつてやっていく。

③国際勝共連合を例にあげて、家庭に対する押しつけ販売の質問があったが、善良な市民がそのために迷惑をこうむることがあつて

鳥取総合高等職業訓練校は、昭和三十五年四月開校以来、中高卒業者を主体として訓練修了生を地域業界に送り出してきたところである。

しかし、時代の推移とともに、入校生の態様変化と、転職訓練の多様化に応じ、高卒者、一般成人の訓練コースを増設、充実を図り、全国的高レベルの実績を挙げているところである。

以上、地方自治法第九十九条第二項の規定により、意見書を提出する。

昭和五十五年九月十四日
鳥取市議会議長 渡辺寛太夫
内閣総理大臣殿
他

はならない。いずれにしても好ましいことではないし、市報等で市民に広く注意を喚起していく。

④水道料金に關し、先行投資分は一般会計が負担すべきだという意見があつたが、安定した水を市民に供給するためには、ある程度の先行投資はやむを得ないと思う。

一般会計が負担する部分は、消水栓に要する経費、公園その他公共施設で使用する経費となつてい

が、先行投資分を負担するとしても市民の負担に変わりない。現在まで料金据え置きに努力したが、今回、水道料金審議会に適正な料金を諮問したところ、一五割の値上げが答申された。今後、議会の意見もきき慎重に検討していくので理解してほしい。

鳥取総合高等職業訓練校は、昭和三十五年四月開校以来、中高卒業者を主体として訓練修了生を地域業界に送り出してきたところである。

しかし、時代の推移とともに、入校生の態様変化と、転職訓練の多様化に応じ、高卒者、一般成人の訓練コースを増設、充実を図り、全国的高レベルの実績を挙げているところである。

以上、地方自治法第九十九条第二項の規定により、意見書を提出する。

昭和五十五年九月十四日
鳥取市議会議長 渡辺寛太夫
内閣総理大臣殿
他